

# 新しい刷版サイズの追加と 出力設定方法

刷版追加設定にあたっての注意事項！

下記内容の刷版追加の場合はご相談下さい。

- ①今まで使用した事の無い版厚を追加する場合。
- ②今まで使用した事の無い版種を追加する場合。

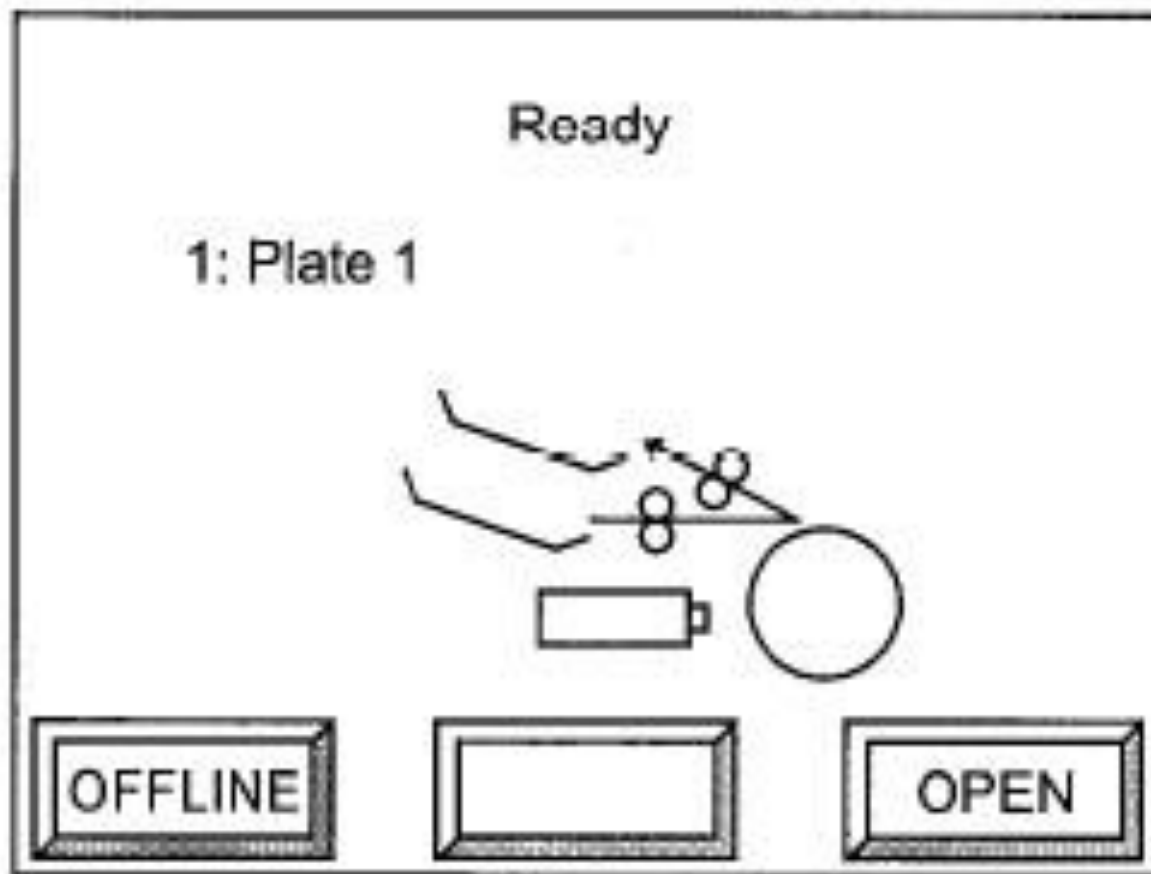
富士フイルムGSテクノ 2018.09.06

## CTP側での作業

- |         |       |
|---------|-------|
| ①設定追加準備 | -P3～  |
| ②刷版設定   | -P4～  |
| ③印刷機設定  | -P10～ |
| ④設定の完了  | -P22～ |

## XMF側での作業

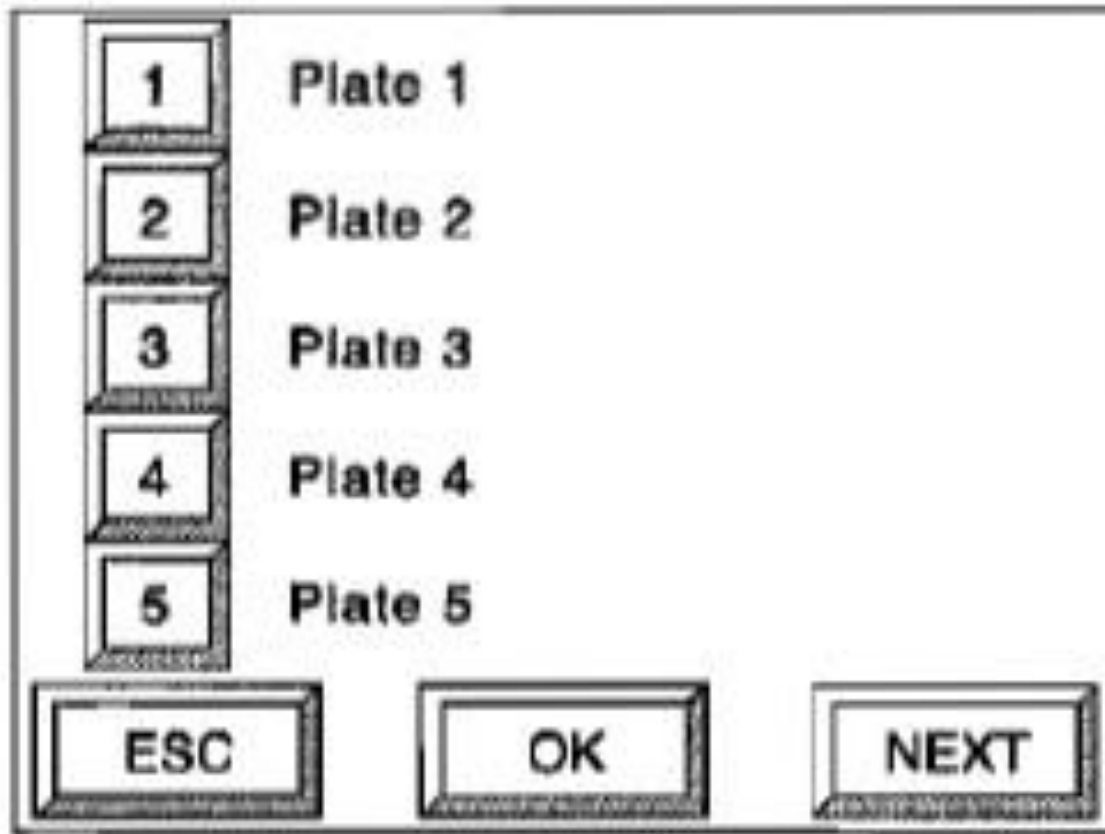
- |               |       |
|---------------|-------|
| ①XMF設定準備      | -P23～ |
| ②ジョブテンプレートの作成 |       |
| -ジョブテンプレートの作成 | -P27～ |
| -ドロップフォルダの追加  | -P27～ |
| ③動作確認         | -P41～ |



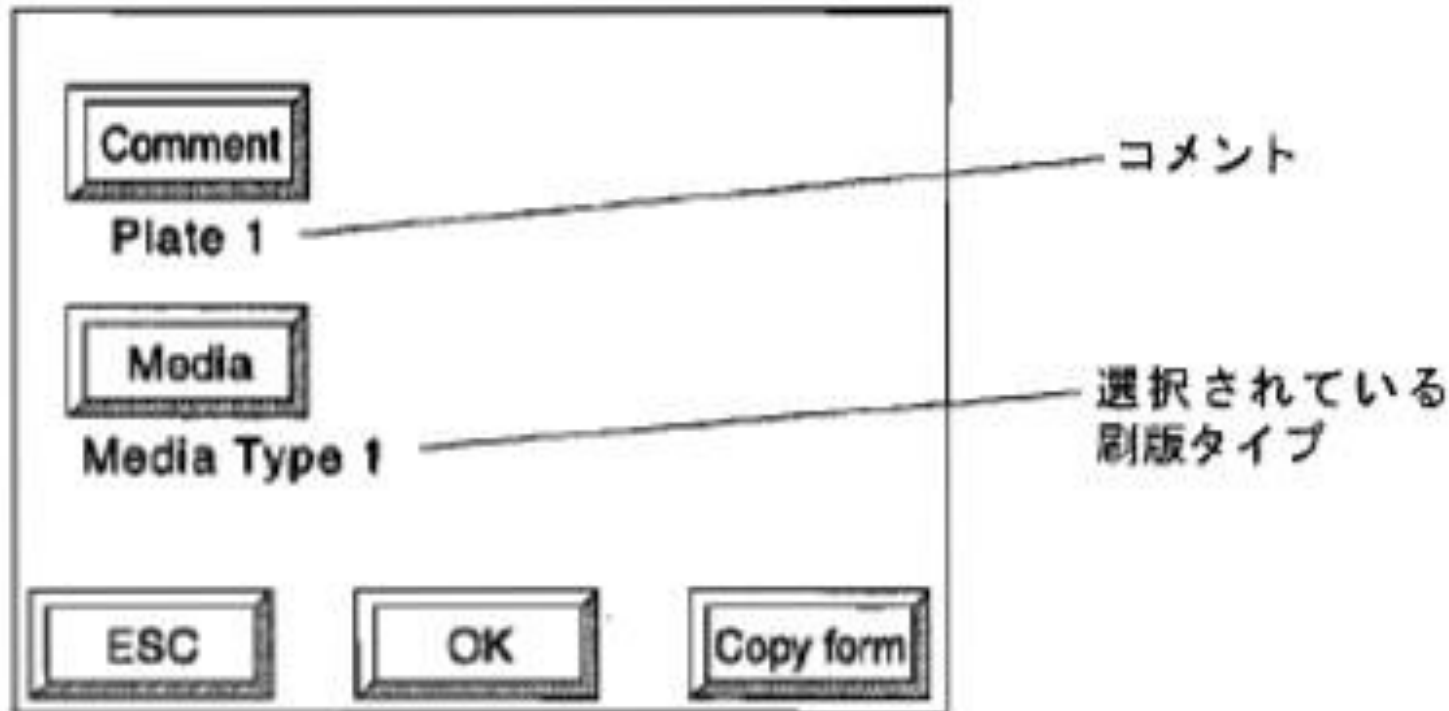
OFFLINEを押す



刷版設定を選び→OKを押す



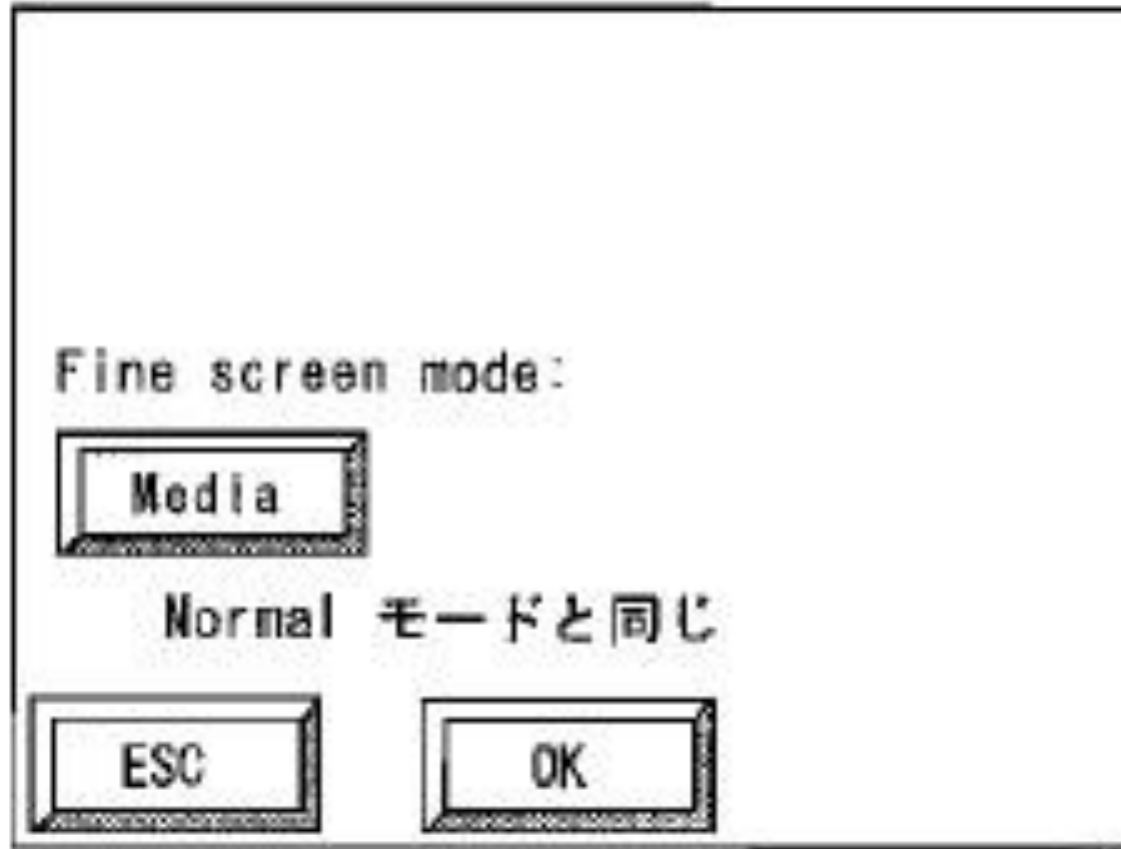
刷版の番号を選択してOKを押して下さい。  
ここではPlate1の設定を例に説明します。  
次のような画面が表示されます。



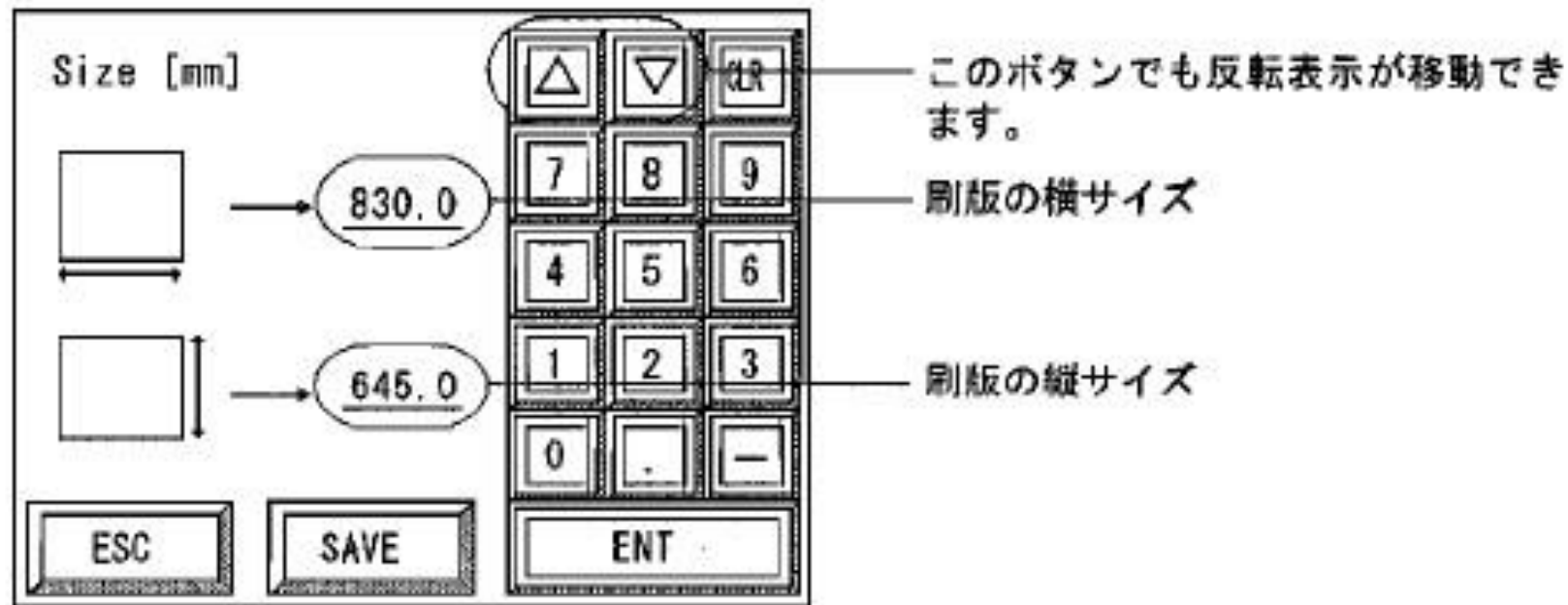
①Commentを押すとキーボード画面が表示されます。  
表示したい名前を入力して下さい。

(例) Kiku-Han 650\*550 0.20mm  
Kiku-Han 650\*550 0.24mm

②Mediaボタンを押して使用する刷版タイプを選択しOKボタンを押して下さい

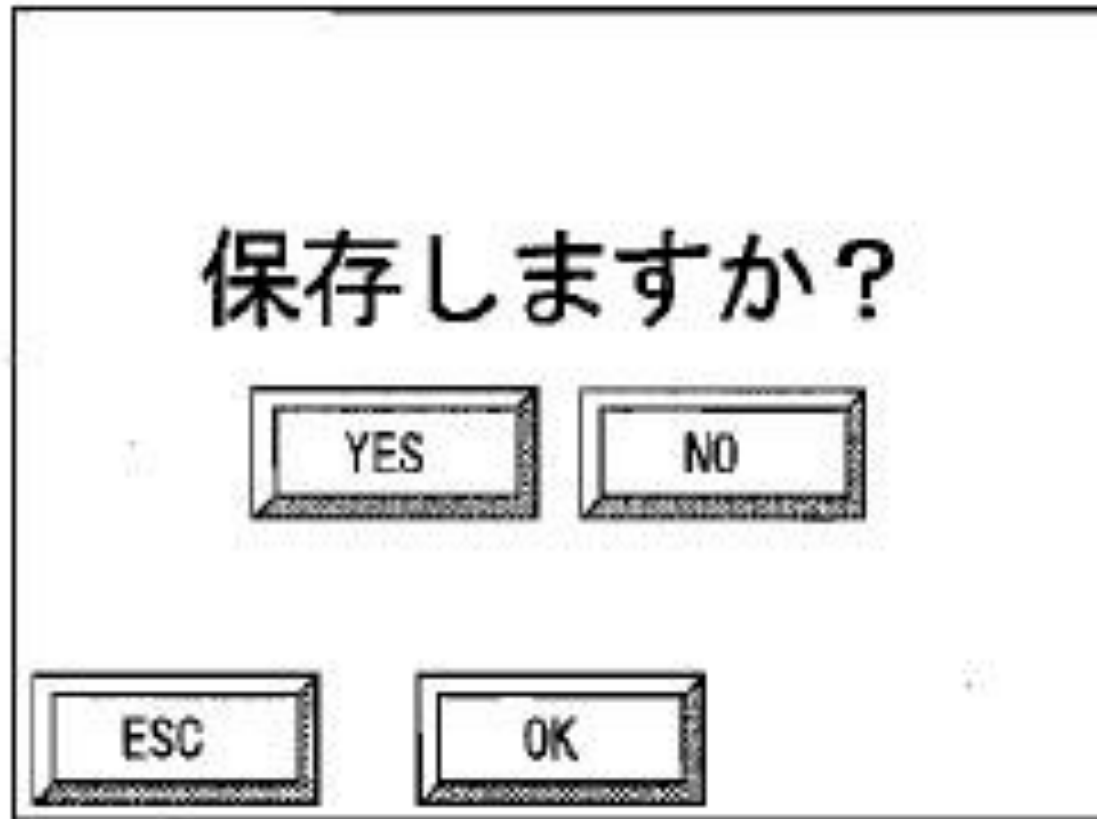


何も変更せずOKボタンを押して下さい。



- ①刷版サイズの横のサイズを入力して【ENT】を押して下さい。  
刷版の縦サイズの項目に反転表示が移動します。
- ②同じように刷版の縦のサイズを入力して【ENT】を押して下さい。
- ③入力が終了したら【SAVE】を押して下さい。  
確認画面が表示されます。

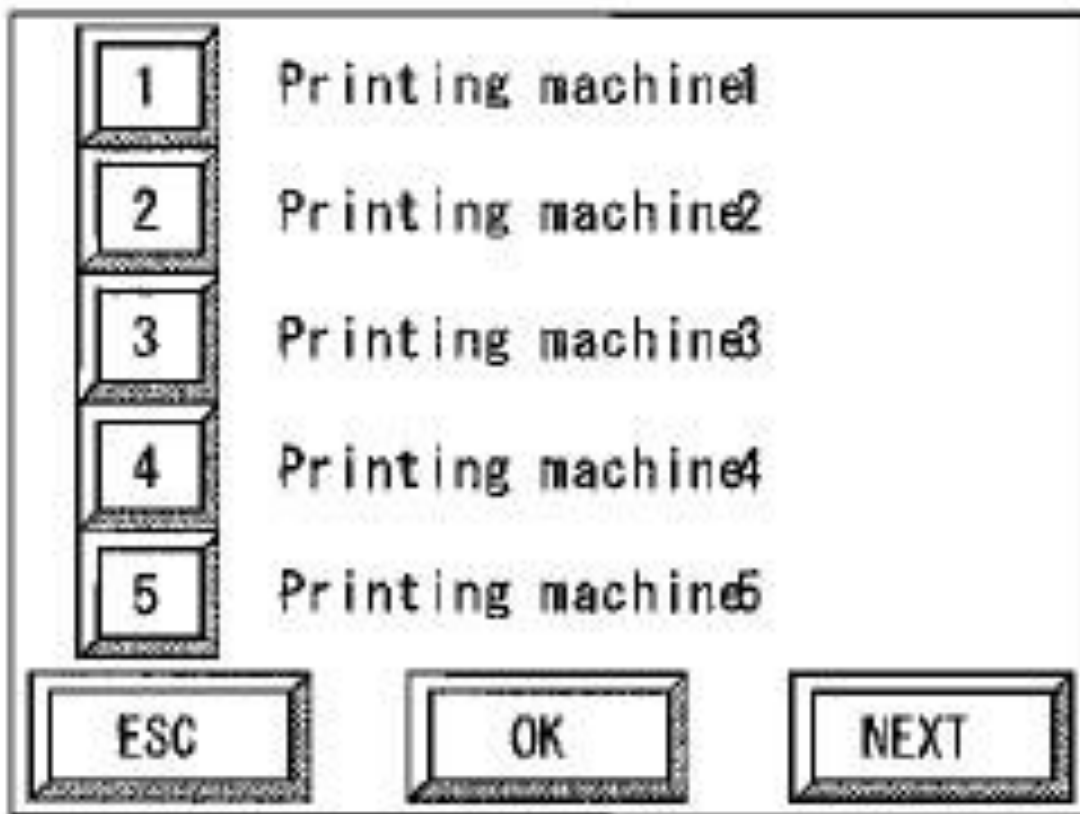




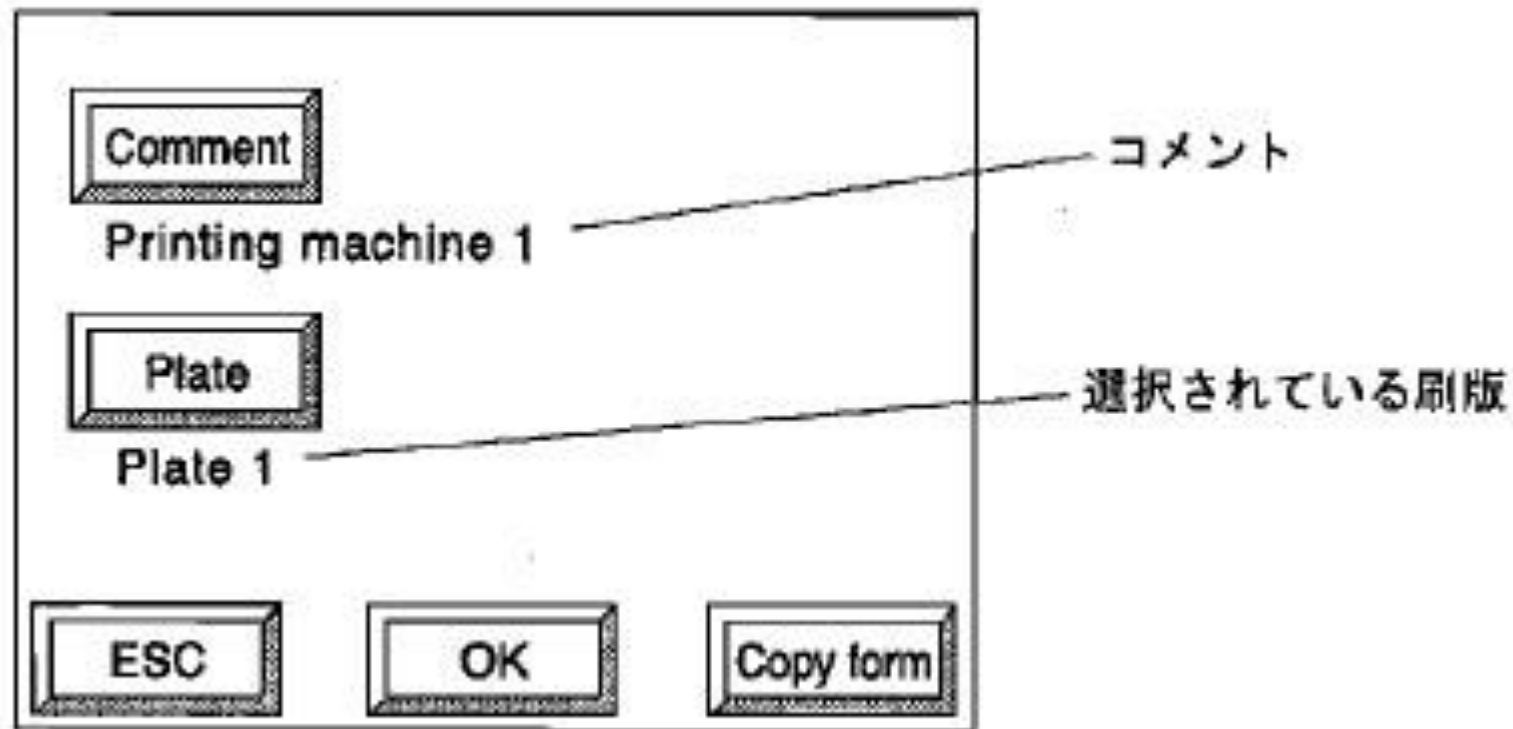
設定された情報を保存する時は【YES】を押してから【OK】を押して下さい。  
データが保存され【刷版設定】の最初の画面に戻ります。



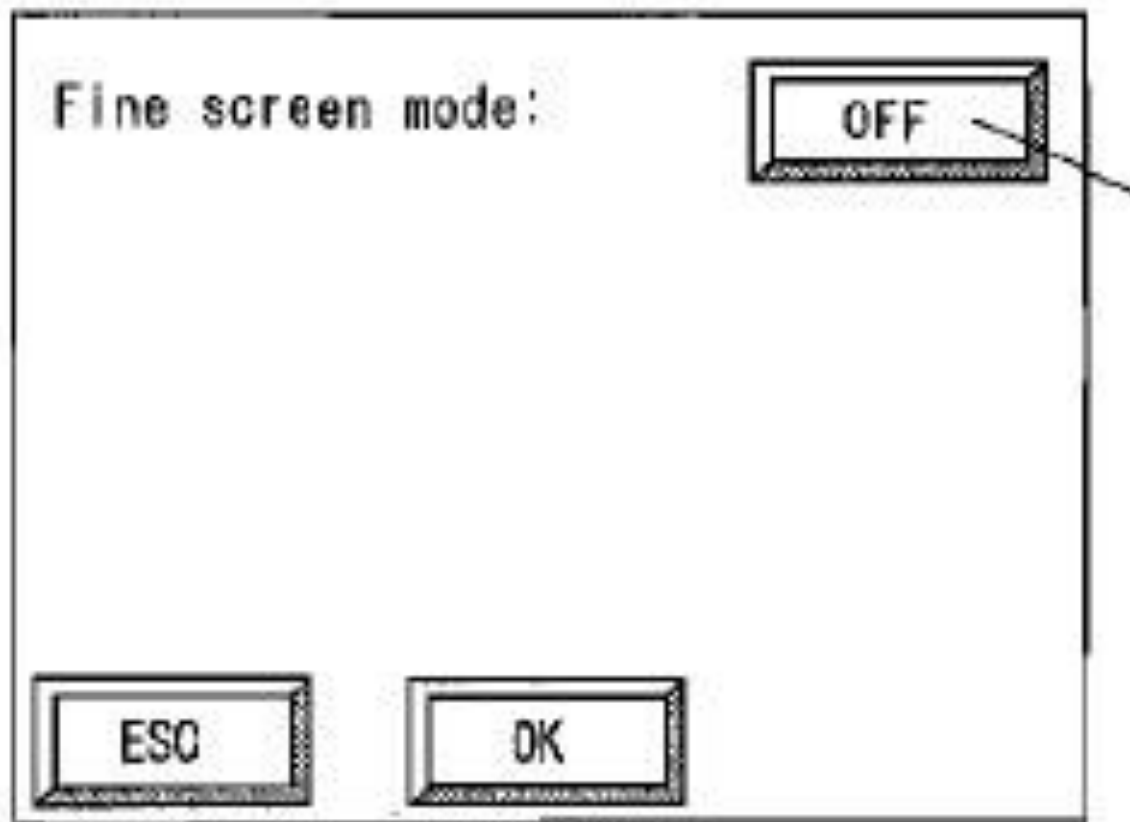
OFFLINE画面で印刷機設定を選び→OKを押すと次のような画面が表示されます。



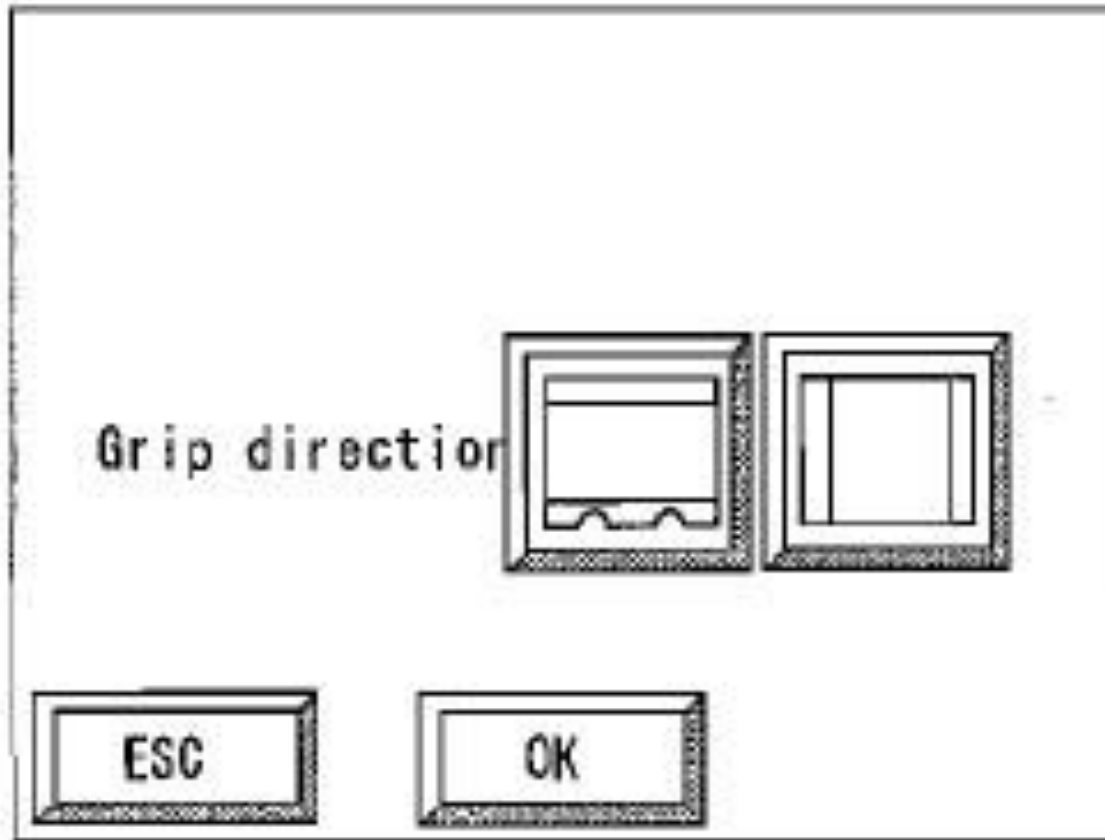
印刷機の番号を押して【OK】を押して下さい。  
ここではPrinting machine1を選択した例で説明します。  
次のような画面が表示されます。



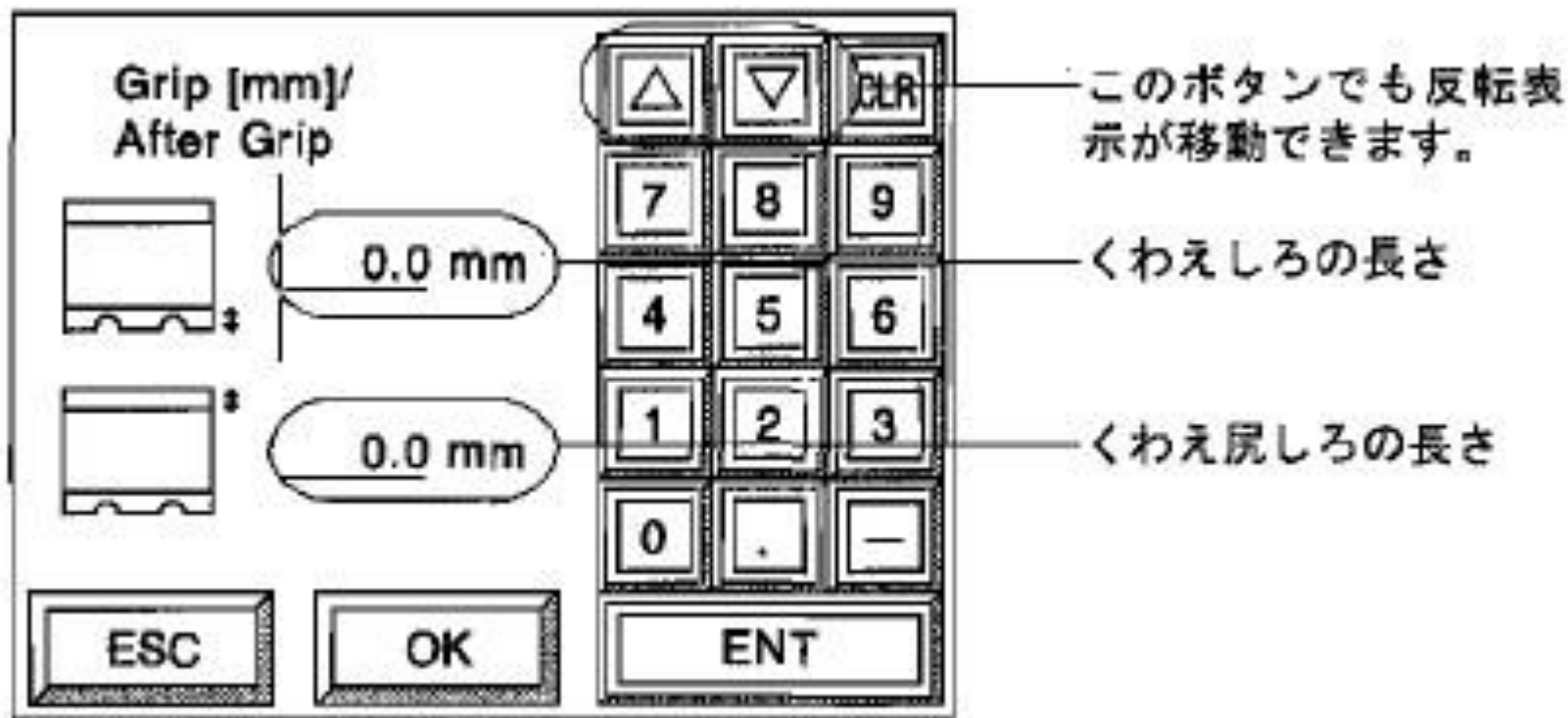
- ① Commentを押すとキーボード画面が表示されます。(例) Kiku-Han 650\*550 0.20mm  
表示したい名前を入力して下さい。
- ② Mediaボタンを押して先ほど登録した刷版設定を選択しOKボタンを押して下さい。



設定を変更せず【OK】を押して下さい。

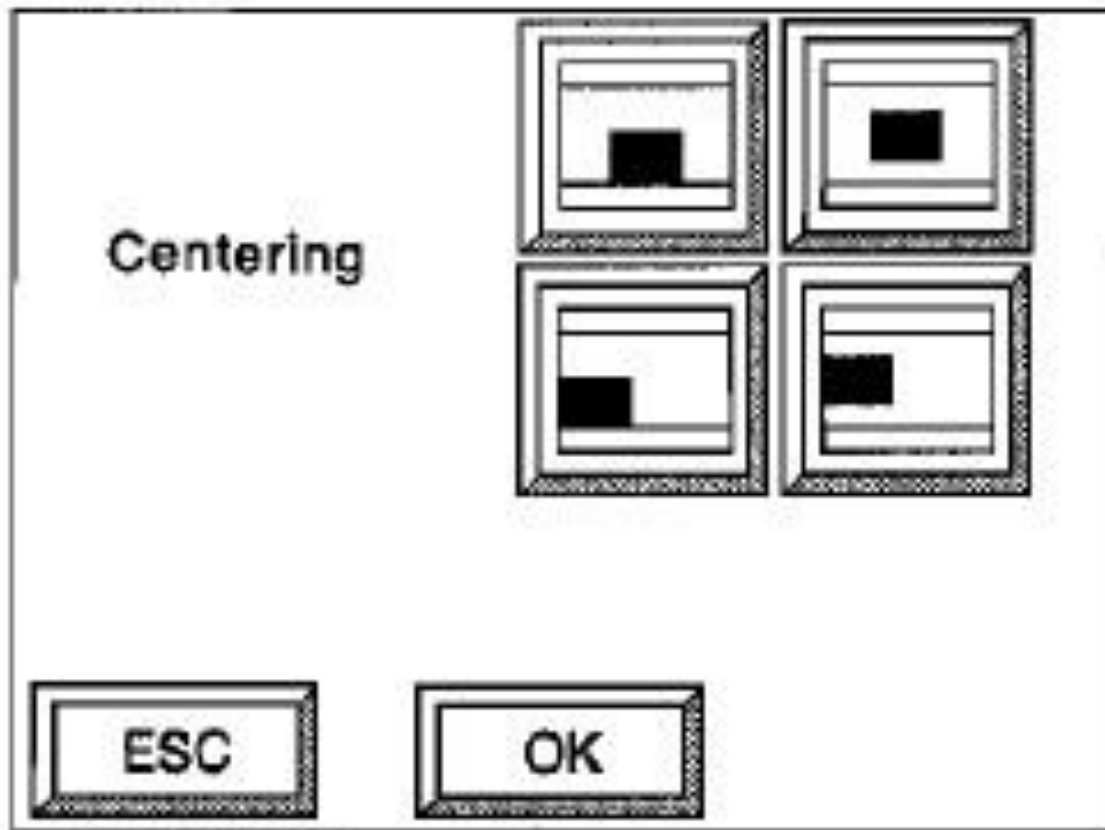


を選択し【OK】を押して下さい。



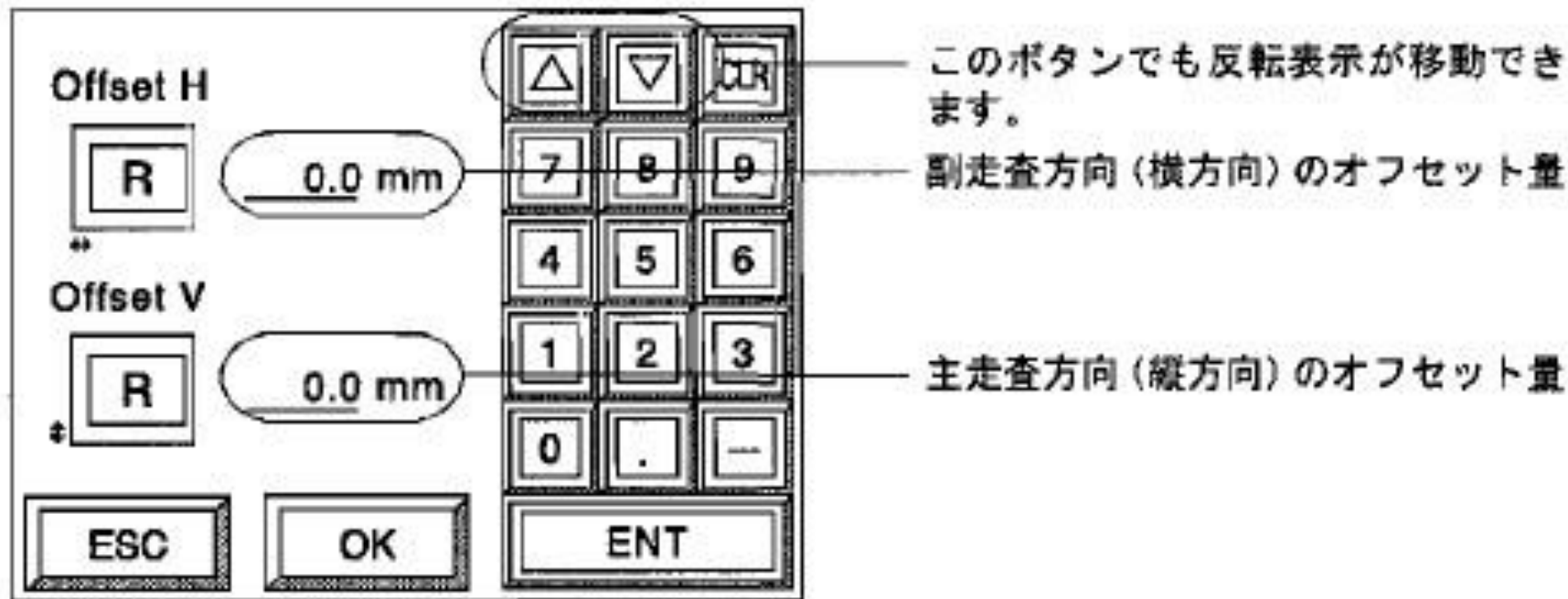
設定を変更せず【OK】を押して下さい。

注意!! お客様の設定によっては数値を変更されている場合がある為すでに登録している印刷機設定をご確認頂き同じ数値を入力して下さい。



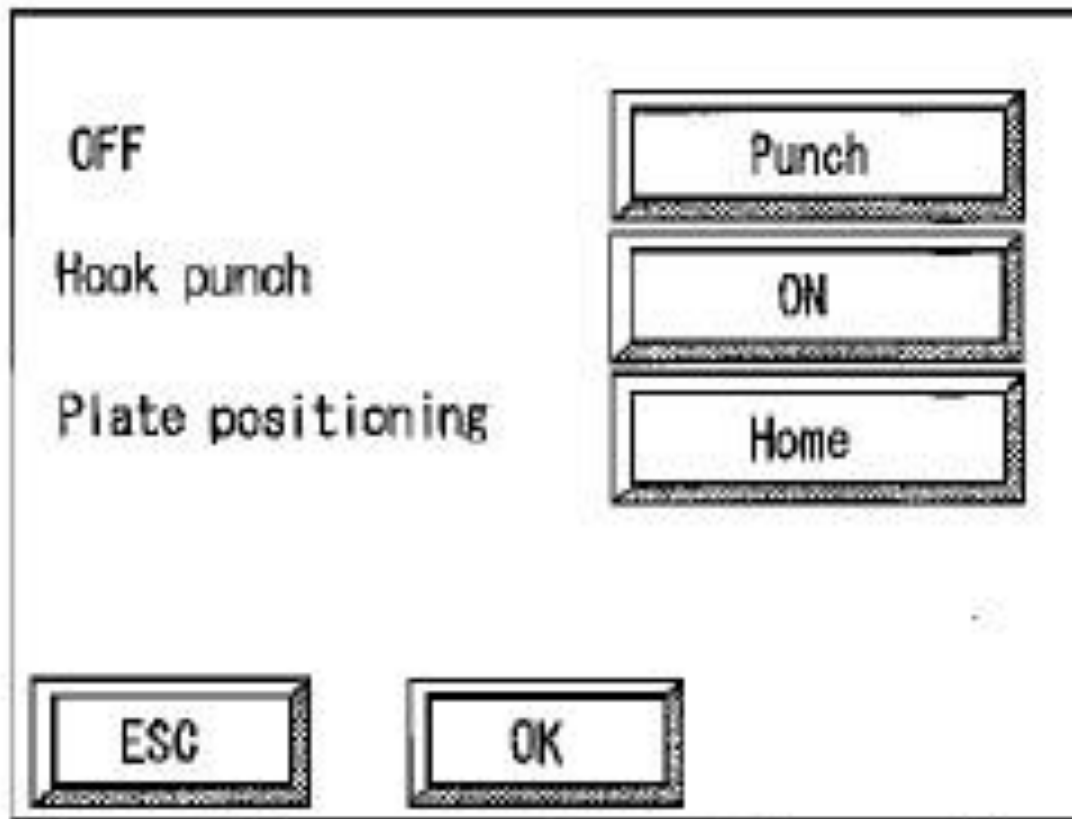
を選択し【OK】を押して下さい。





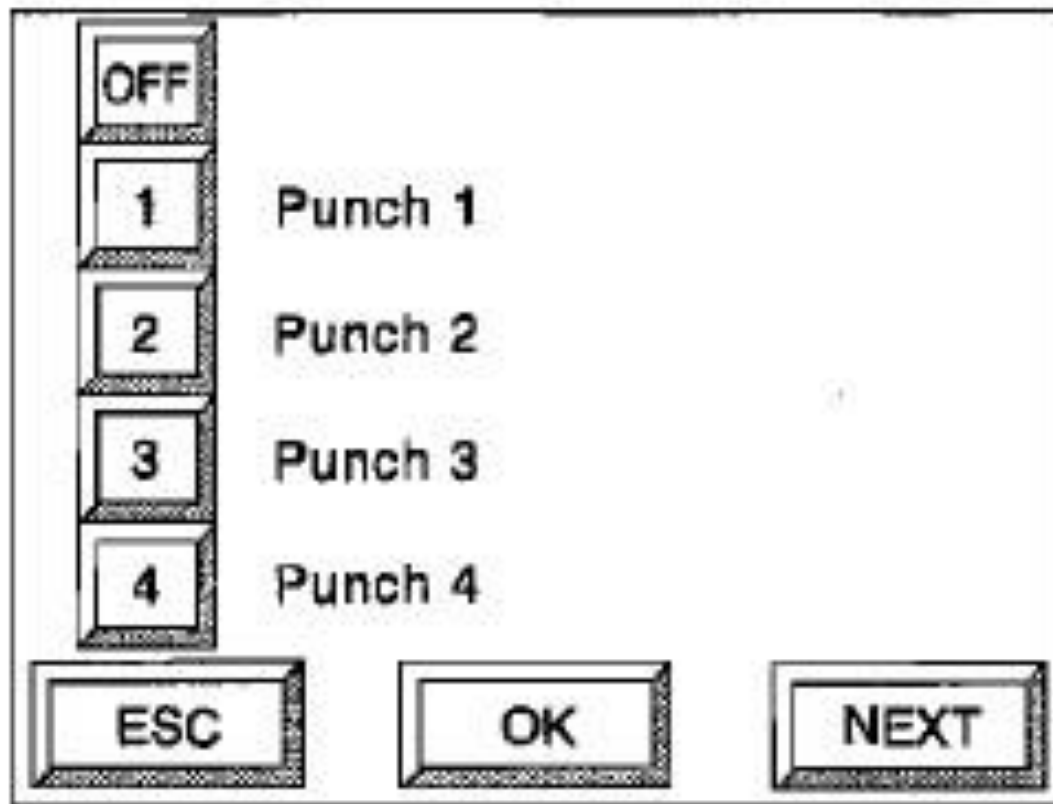
設定を変更せず【OK】を押して下さい。

注意!! お客様の設定によっては数値を変更されている場合がある為すでに登録している印刷機設定をご確認頂き同じ数値を入力して下さい。



【Punch】を押して下さい。  
次のような画面が表示されます。

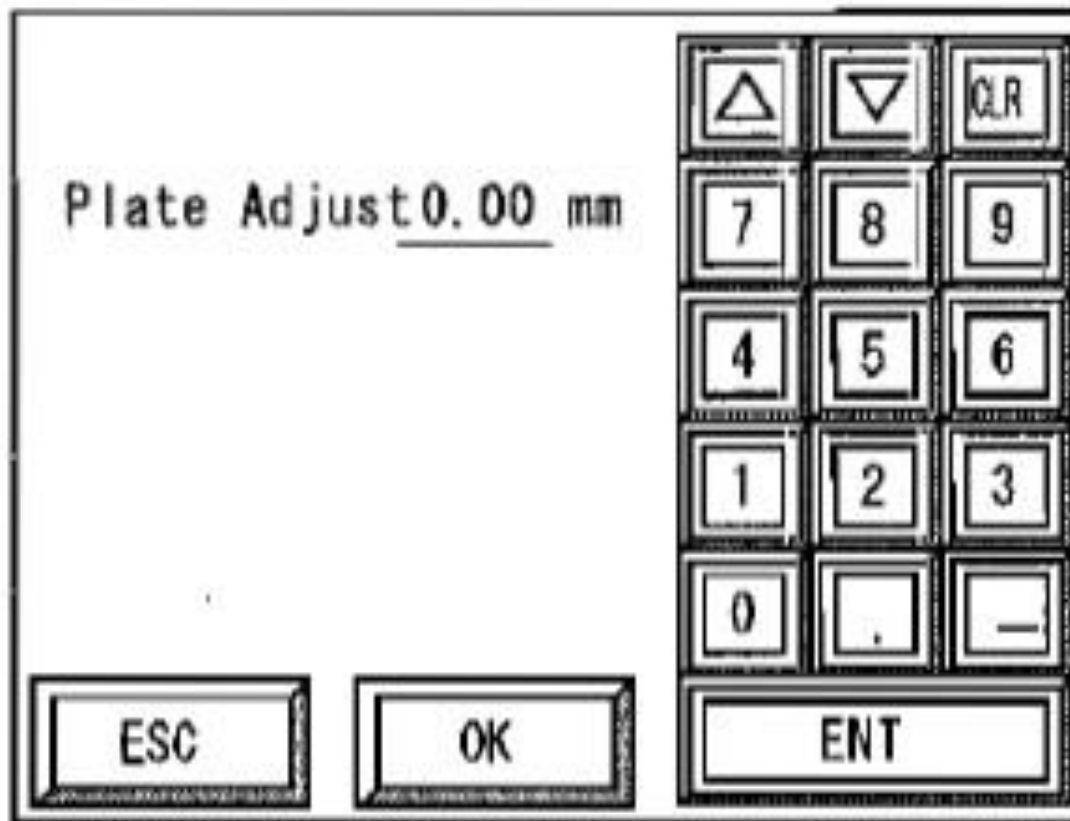
注意!! 印刷機用のパンチ穴を開けない場合は、そのまま【OK】を押し次へ進んで下さい。



登録されているPunch名から必要なデータを選択し【OK】を押して下さい。

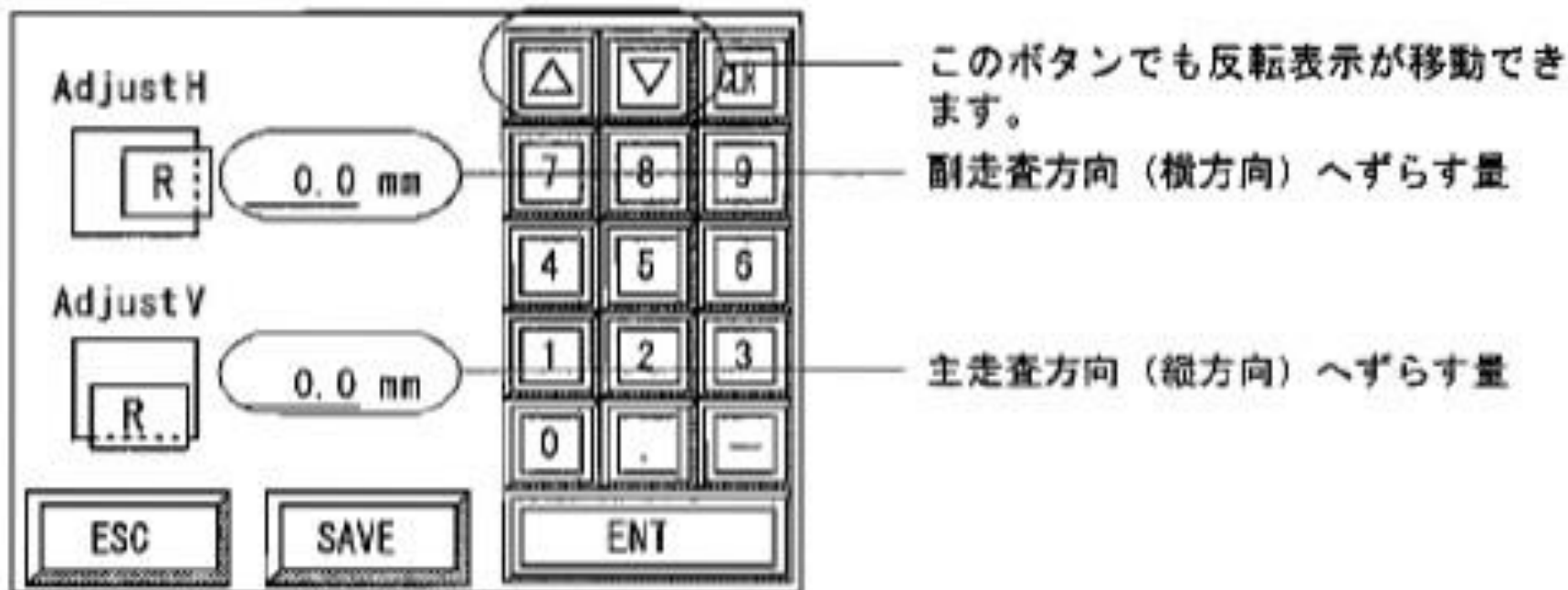
注意!! 【OFF】を選択するとパンチ処理をしない設定になります。

①フックパンチ確認



設定を変更せず【OK】を押して下さい。

注意!! お客様の設定によっては数値を変更されている場合がある為すでに登録している印刷機設定をご確認頂き同じ数値を入力して下さい。



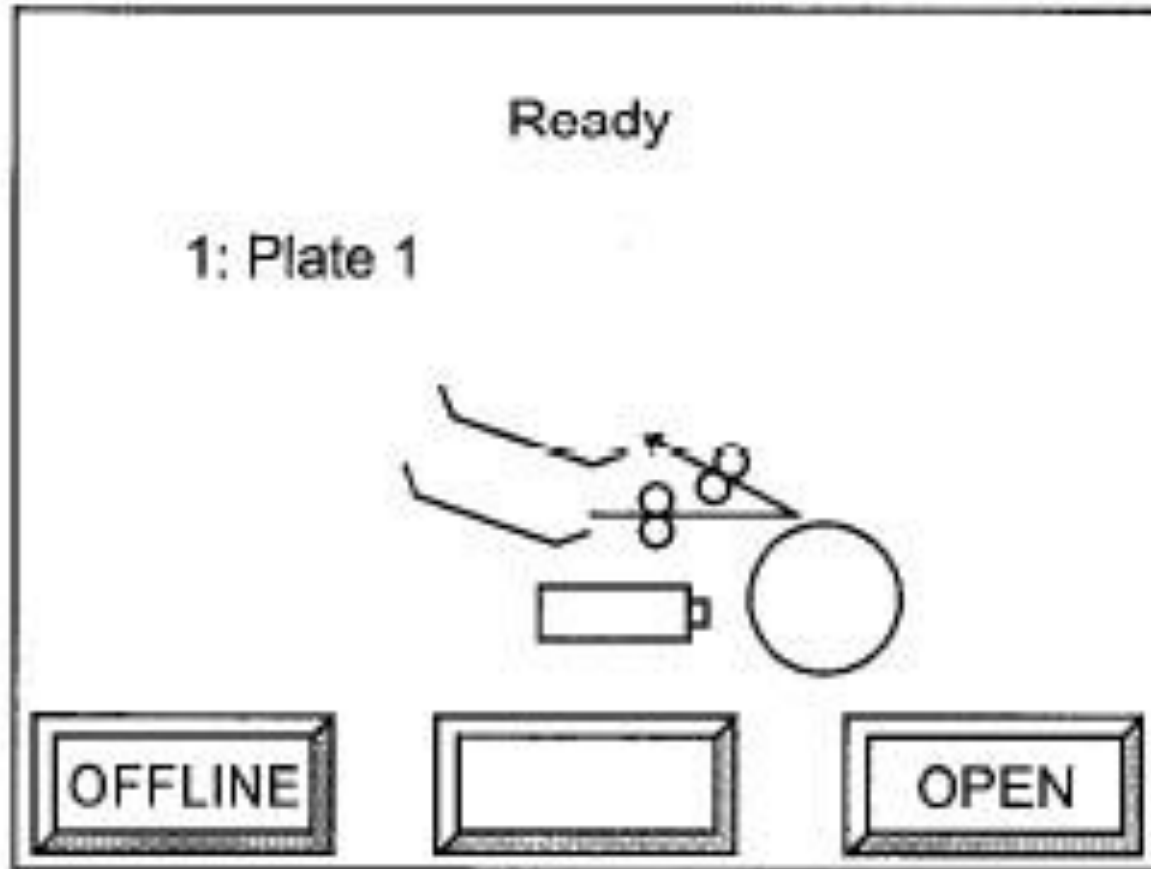
設定を変更せず【SAVE】を押して下さい。

注意!! お客様の設定によっては数値を変更されている場合がある為すでに登録している印刷機設定をご確認頂き同じ数値を入力して下さい。

- ①副走査方向(横方向)にずらし量を入力し、【ENT】を押して下さい。主走査方向(縦方向)へずらし量の項目に反転表示が移動します。
- ②同じように主走査方向(縦方向)にずらし量を入力して【ENT】を押して下さい。
- ③入力が終了したら【SAVE】を押して下さい。確認画面が表示されます。



【YES】を押してから【OK】を押して下さい。  
設定されたすべての情報が印刷機設定に保存され「印刷機設定」の最初の画面に戻ります。



以上でCTP側の設定は終了です。  
ONLINEを押し、CTPをReady状態に戻します。

The screenshot shows a Windows desktop environment. On the left, the taskbar includes icons for 'コンピュータ' (Computer), 'ネットワーク' (Network), 'XMF Server' (highlighted with a red box), 'XMF Client', and 'Database Backup Utility'. A large red arrow points from the 'XMF Server' icon to the 'Fujifilm Applications' window.

The 'Fujifilm Applications' window displays a log of system events with the following columns: 日付/時刻 (Date/Time), ID, モジュール (Module), ファイル名 (File Name), and メッセージ (Message). The log shows various system events, including file cleanup, log cleaning, and job services execution.

日付/時刻	ID	モジュール	ファイル名	メッセージ
2018/09/04 23:59...	7071-0003	TempFileCleaner	TempFileCleaner.cpp	TempFileCleaner: End to delete the old temporary file.
2018/09/05 1:59:56	6165-0002	LogCleaner	LogCleaner.cpp	LogCleaner: Started to delete the old operation log.
2018/09/05 1:59:56	6165-0004	LogCleaner	LogCleaner.cpp	LogCleaner: Finished to delete the old operation log.
2018/09/05 2:00:00	6165-0002	LogCleaner	LogCleaner.cpp	LogCleaner: Started to delete the old operation log.
2018/09/05 2:00:00	6165-0004	LogCleaner	LogCleaner.cpp	LogCleaner: Finished to delete the old operation log.
2018/09/05 16:14...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 基本設定(pi.1)
2018/09/05 16:14...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 基本設定(pi.1)
2018/09/05 16:16...	5015-0100	efwWindowControllers	JobEditWndCtrl.cpp	[Operator]Saved edited job
2018/09/05 16:16...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 1030:800,175L(pi.3)
2018/09/05 16:16...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 1030:800,175L(pi.3)
2018/09/05 16:17...	5015-0100	efwWindowControllers	JobEditWndCtrl.cpp	[Operator]Saved edited job
2018/09/05 16:17...	5015-0100	efwWindowControllers	JobEditWndCtrl.cpp	[Operator]Saved edited job
2018/09/05 16:17...	5015-0100	efwWindowControllers	JobEditWndCtrl.cpp	[Operator]Saved edited job
2018/09/05 16:18...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 1130:800,175L(pi.4)
2018/09/05 16:18...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 1130:800,175L(pi.4)
2018/09/05 16:18...	5015-0100	efwWindowControllers	JobEditWndCtrl.cpp	[Operator]Saved edited job
2018/09/05 16:19...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 745:605,175L(pi.5)
2018/09/05 16:19...	9286-0030	JobServices	JobServices.cpp	Created from template 745:605,175L(pi.5)
2018/09/05 16:27...	3774-0002	IPlib	IPDropFolder.cpp	Cannot find dropfolder <F:/XMF_Public/XMF_DropFolder/20180829>
2018/09/05 16:27...	3774-0002	IPlib	IPDropFolder.cpp	Cannot find dropfolder <F:/XMF_Public/XMF_DropFolder/1 bit>

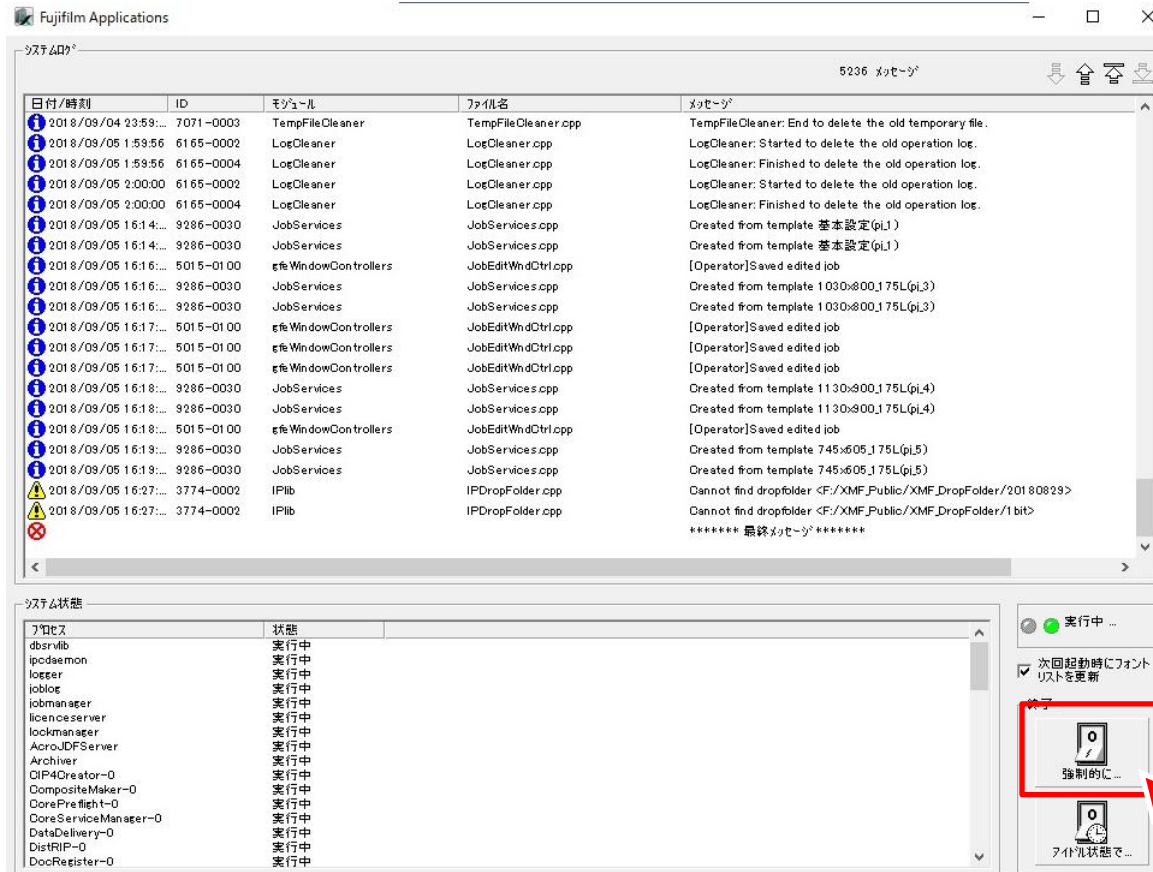
The 'システム状態' (System Status) section shows the following services running:

サービス名	状態
ドメイン	実行中
dbservlib	実行中
ipcdemon	実行中
logger	実行中
joblog	実行中
jobmanager	実行中
licence-server	実行中
lockmanager	実行中
AcroJDFServer	実行中
Archiver	実行中
OIP4Creator-0	実行中
CompositeMaker-0	実行中
CorePreFlight-0	実行中
CoreServiceManager-0	実行中
DataDelivery-0	実行中
DistRIP-0	実行中
DocRegister-0	実行中

On the right side of the Fujifilm Applications window, there are buttons for '実行中...' (Running...), '次回起動時にフロントリストを更新' (Update front list at next start), and '終了' (End). Below these are buttons for '強制的に...' (Forcefully...) and 'アイドル状態に...' (Idle state...).

XMF Serverを起動します。





XMFがすでに起動している場合は、CTPの設定を読み込み直すため、一度終了してから再度起動してください。  
 ※再起動時にCTPがONLINE状態となっていることをご確認ください。

ID	モジュール	ファイル名	メッセージ
5394-0094	OPengine	OPengine.cpp	出力機 TIFF Export が使用するフォント転送サイズが 512 K
4006-0006	OPmonEng...	OPmonEngS...	出力機 Generic Proofer がオンラインになりました
5394-0094	OPengine	OPengine.cpp	出力機 Generic Proofer が使用するフォント転送サイズが 1024 K
7852-0001	OPdsPitSp...	OPdsPitSpec...	PIF仕様のインクシット (T9800ctp_0) が生成されました
6885-0007	startsys	start.cpp	システムディレクトリは 'c:/Program Files/FujiFilm/XMF/'
6885-0002	startsys	start.cpp	システム準備完了
8353-0229	Pre flight	sPre flightMgr...	Pre flightService: pre flight library initialised.
0801-0269	Pre flightSe...	Pre flightServ...	Pre flightService: Pitstop library initialised.
0801-0271	Pre flightSe...	Pre flightServ...	Pre flightService: Garbage collection started.
0801-0123	Pre flightSe...	Pre flightServ...	Pre flightService: started.
8353-0101	Pre flight	sPre flightMgr...	PDFExportService: initialising pre flight library.
8353-0159	Pre flight	sPre flightMgr...	PDFExportService: setting pre flight language.
7629-0001	OPfit9000...	OPfit9000E...	'T9800ctp_0' を起動します
8353-0229	Pre flight	sPre flightMgr...	PDFExportService: pre flight library initialised.
8353-0101	Pre flight	sPre flightMgr...	ProfileService: initialising pre flight library.
2733-0100	Normalizer	NormCBBBack...	CID support library initialization completed.
8353-0159	Pre flight	sPre flightMgr...	ProfileService: setting pre flight language.
8353-0229	Pre flight	sPre flightMgr...	ProfileService: pre flight library initialised.
4006-0054	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP 出力機 'Luxel T9800CTP' (T9800ctp_0) への接続開始
4006-0016	OPmonEng...	OPmonEngS...	1 個の追加インクシットがデータベース中に見つかりました
2733-0100	Normalizer	NormCBBBack...	Finished reporting fonts.
4938-0006	Normalizer	Normalizer.cpp	Normalizer server ready.
4006-0006	OPmonEng...	OPmonEngS...	出力機 Luxel T9800CTP がオンラインになりました
5394-0094	OPengine	OPengine.cpp	出力機 Luxel T9800CTP が使用するフォント転送サイズが 64 K
4006-0021	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP 入力セット OK
4006-0026	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP 感材 OK
4006-0031	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP 出力機ステータス OK
4006-0034	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP フォンセッター OK
4006-0042	OPmonEng...	OPmonEngS...	Luxel T9800CTP テイカフックセット OK

\*\*\*\*\* 最終メッセージ \*\*\*\*\*

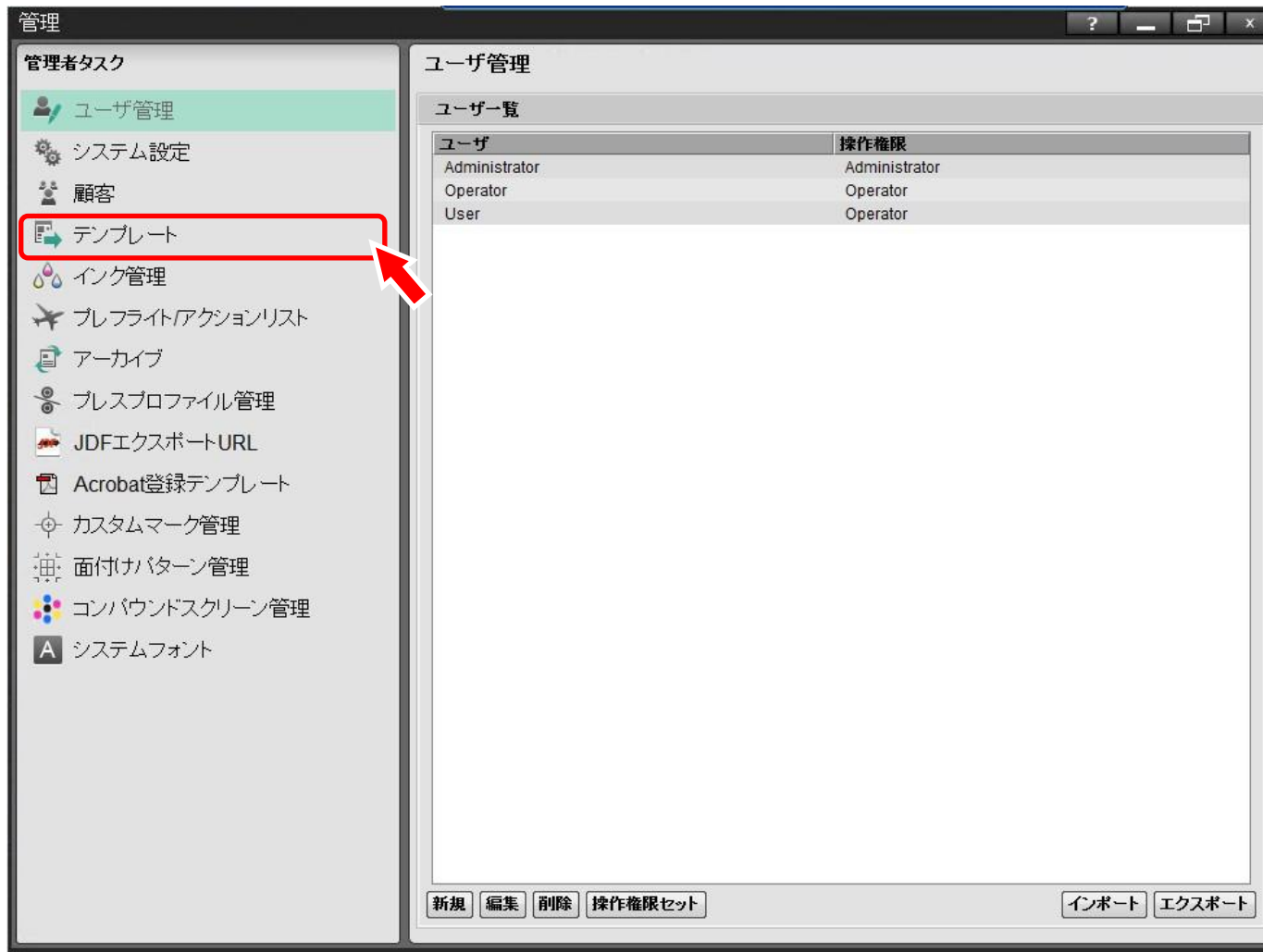
起動時にXMF Server システムログ上に表示されたことを確認します。  
赤枠で囲まれたメッセージが表示されるとCTPの情報が取得されます。



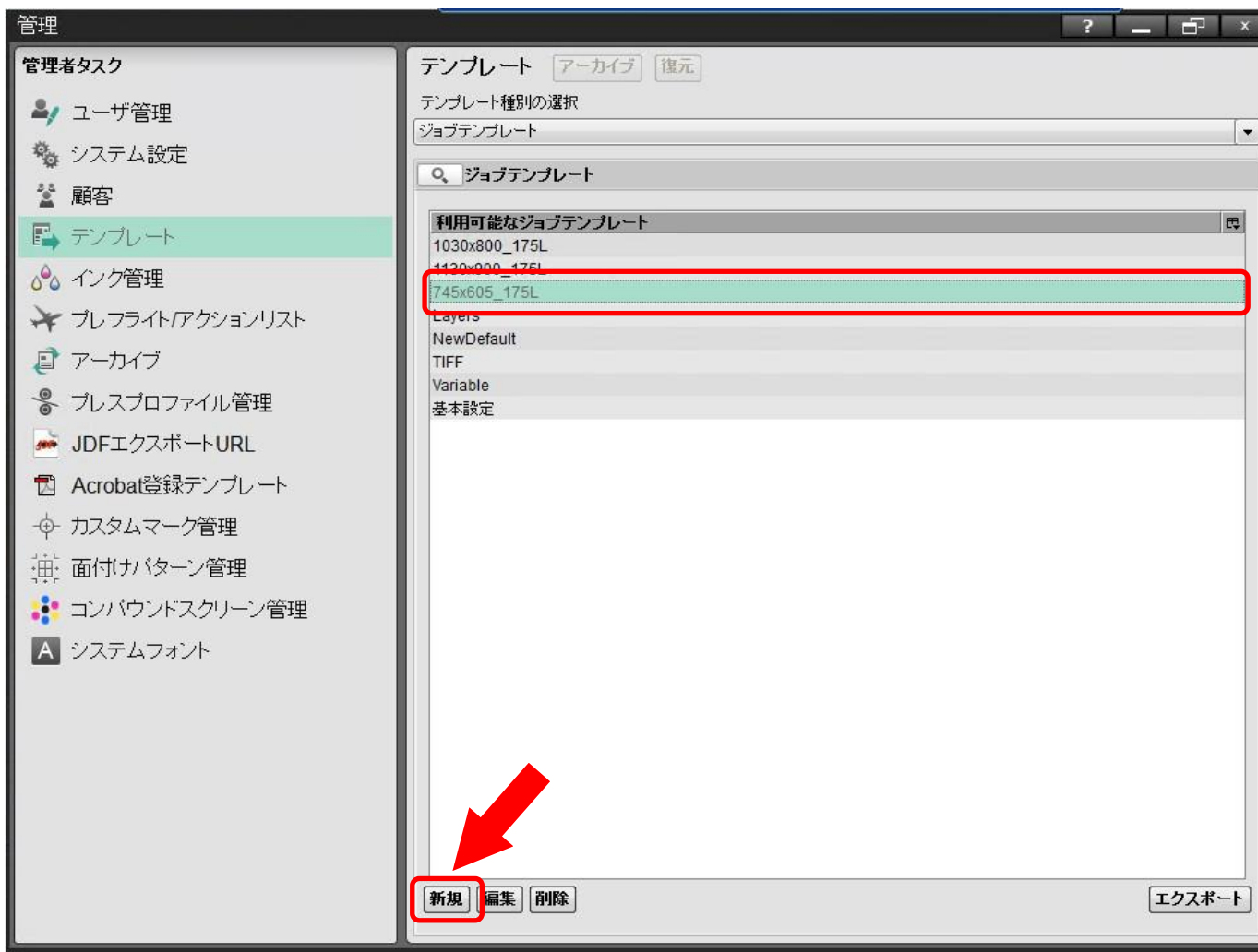
XMLF Clientを起動します。



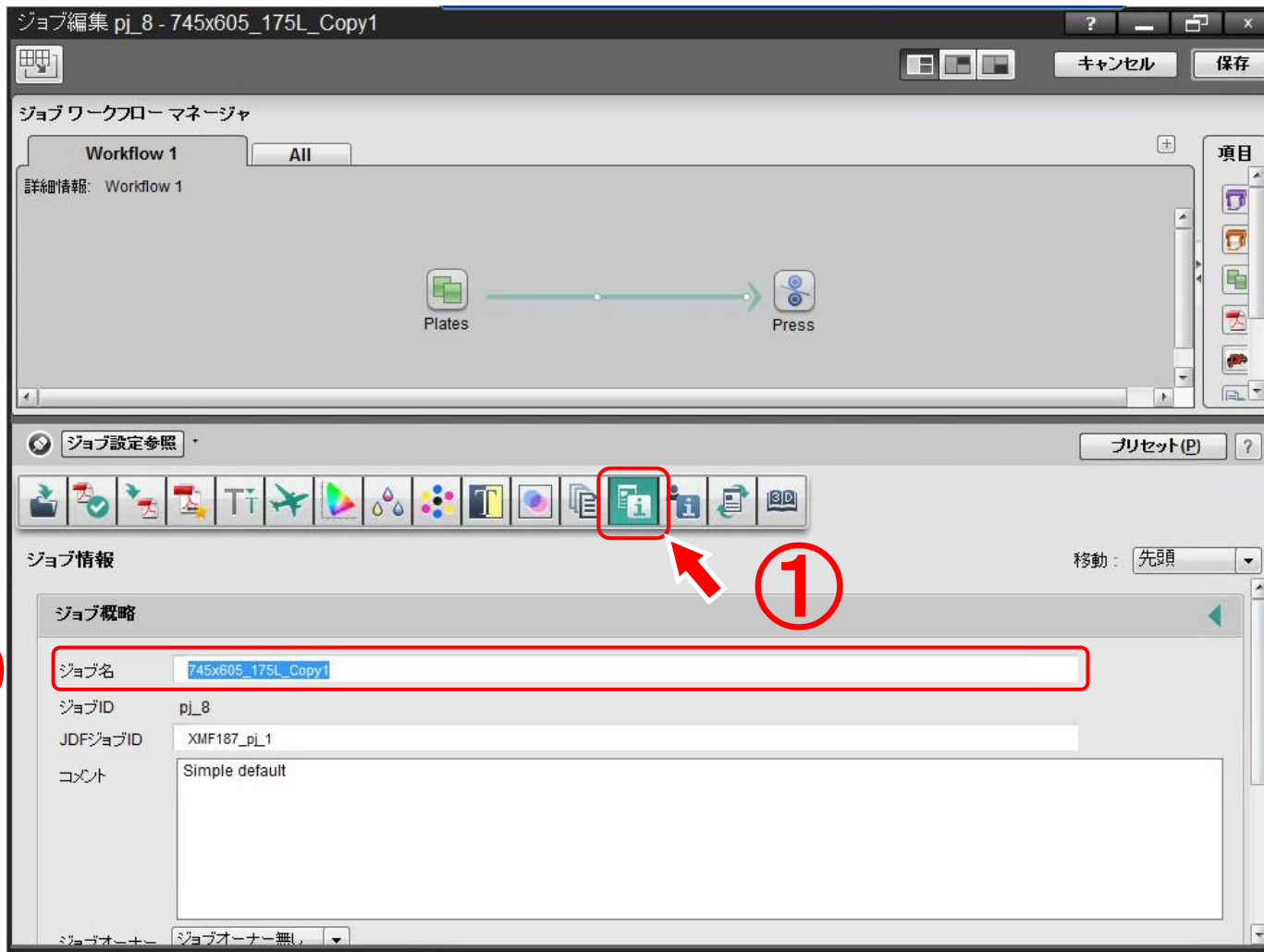
新しく登録した刷版を使用する設定を追加します。  
ジョブテンプレート追加のため、管理パネルを開きます。



管理者タスクからテンプレートを選択します。

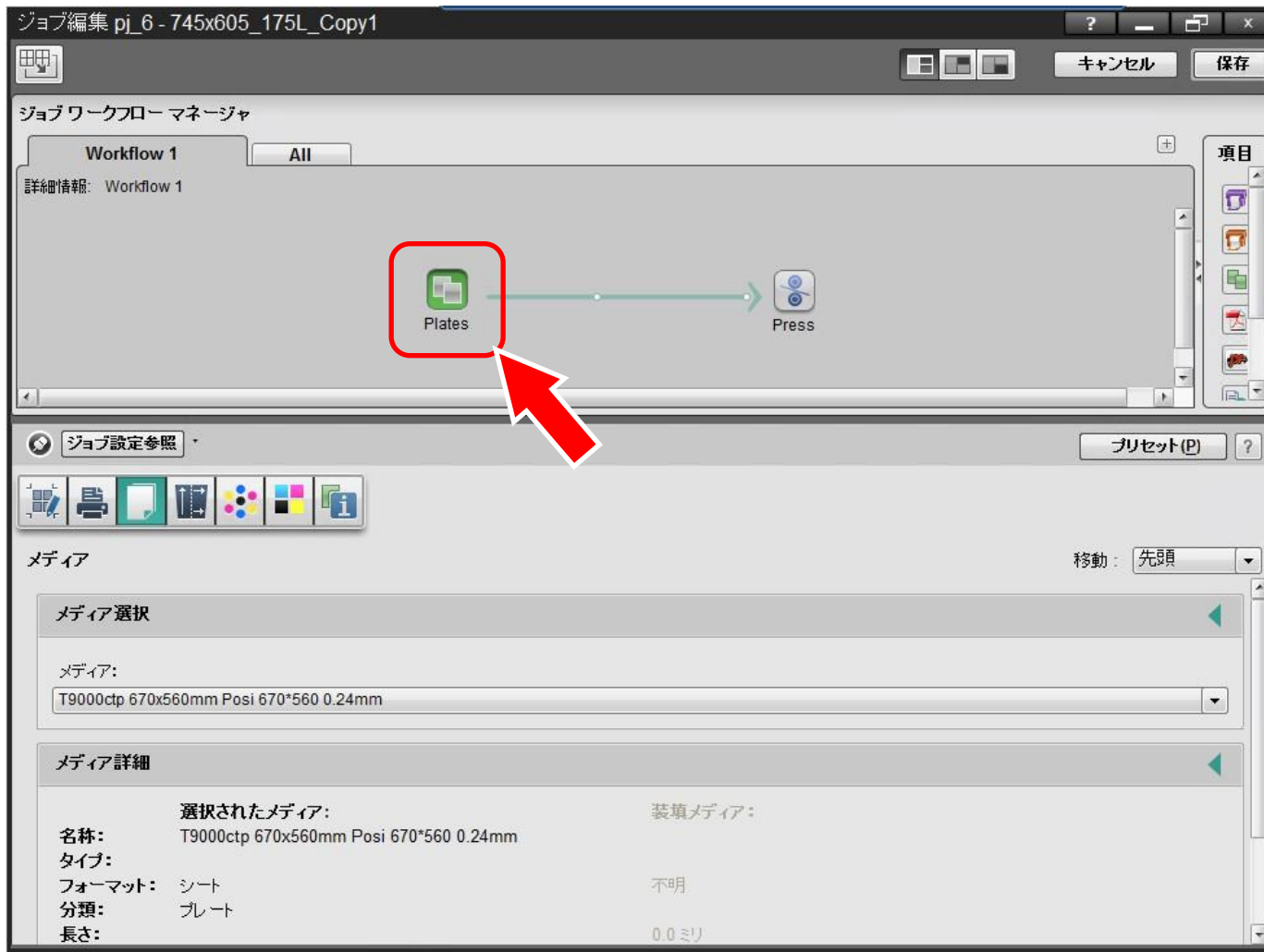


現在使用している設定が一覧で表示されます。  
 設定されている条件が最も近いテンプレートを選択し”新規”ボタンを押します。



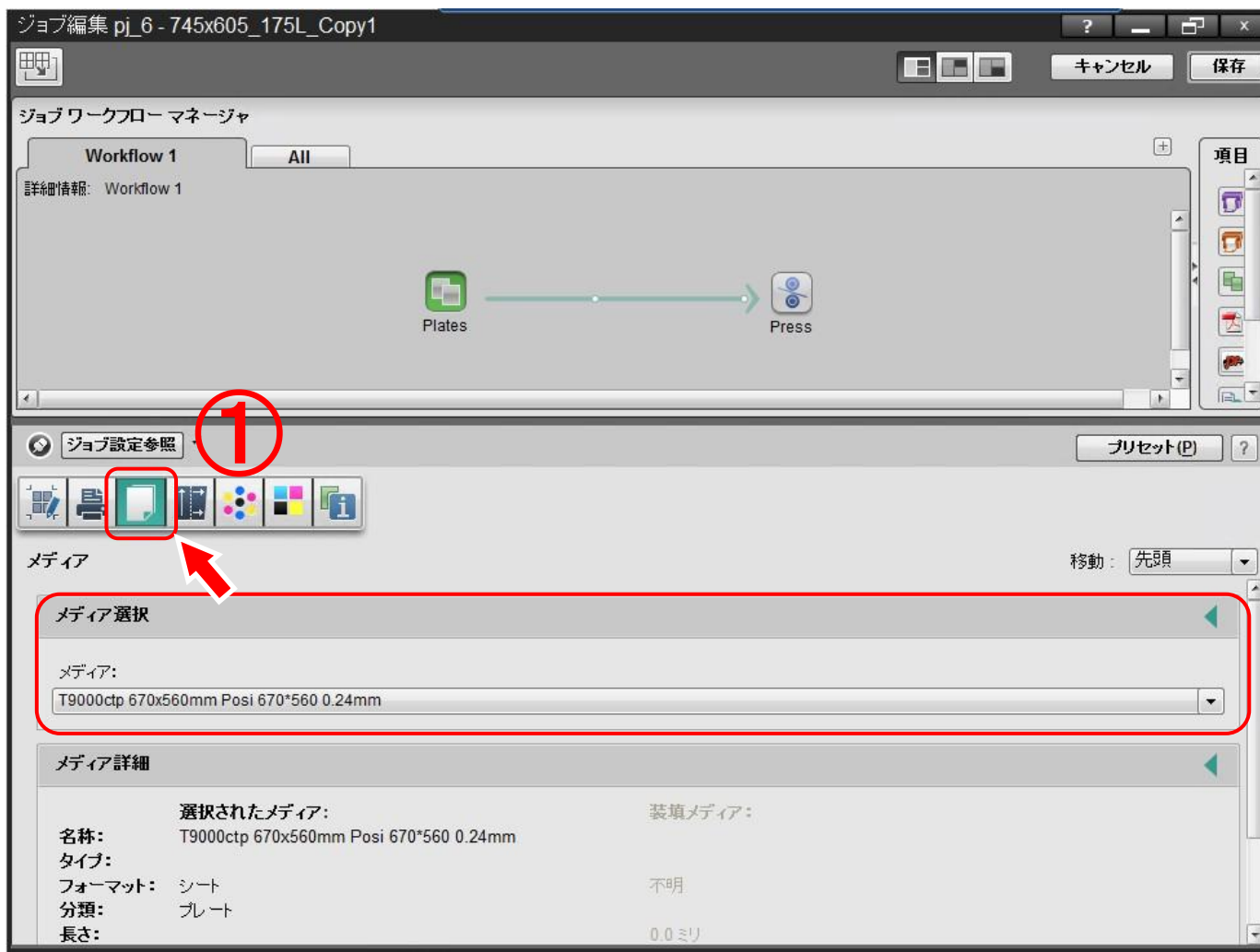
- ①ージョブ情報-ジョブ概略 ジョブ名にテンプレート名称を入力します。
- ②ージョブ名にジョブテンプレート名称を入力します。





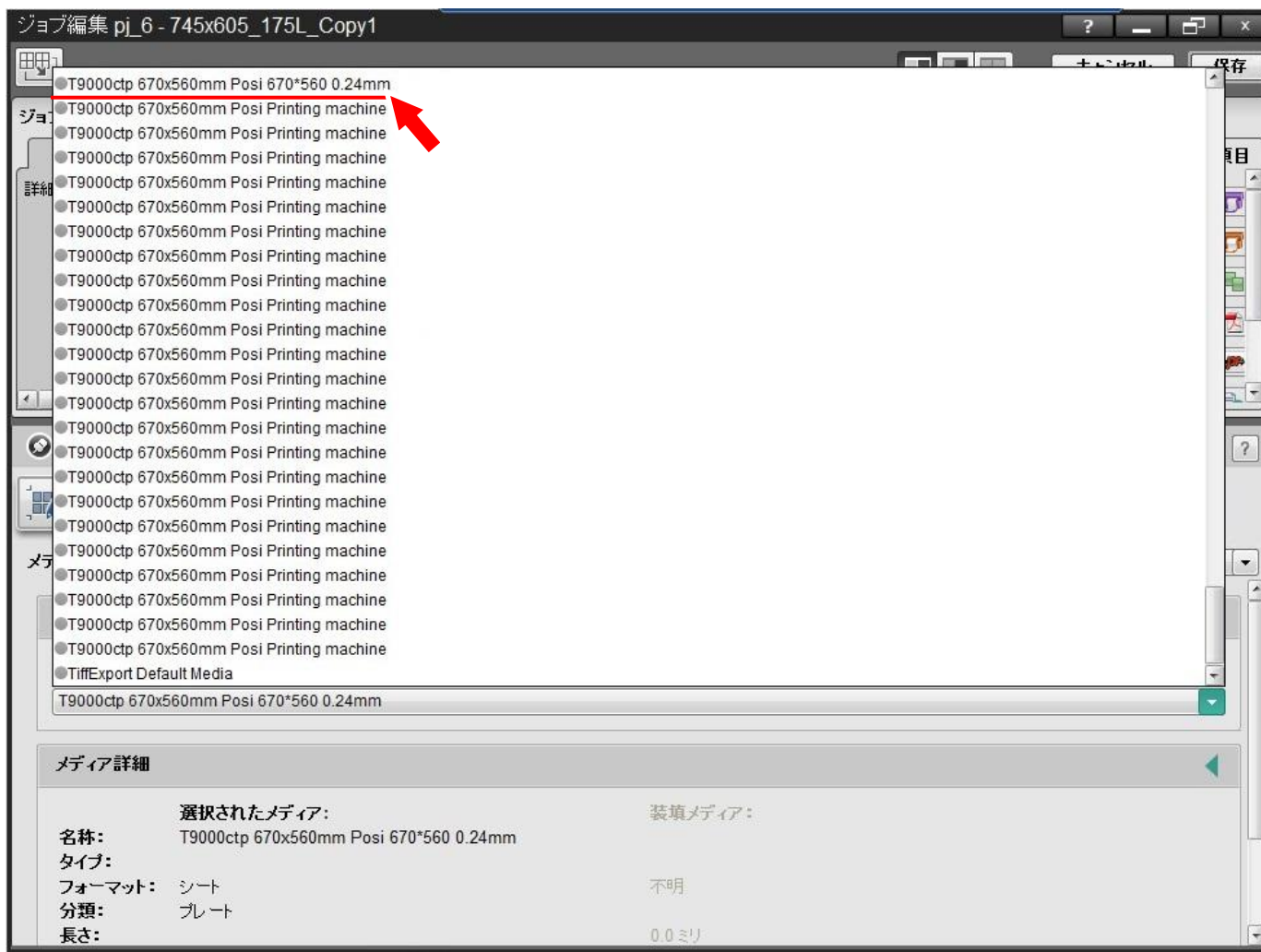
ジョブワークフローマネージャからPlatesアイコンを選択します。



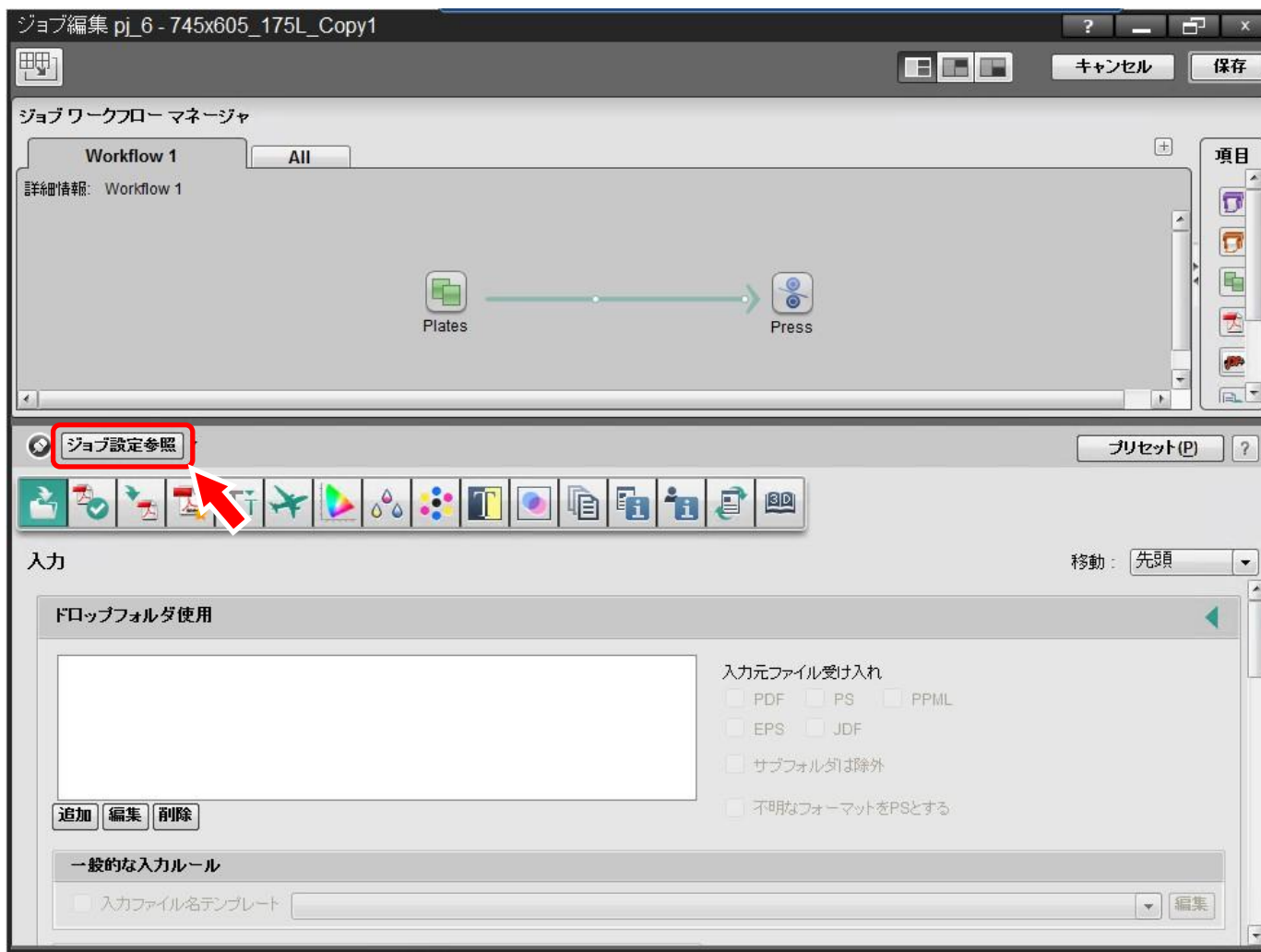


① —メディアペインを選択します。

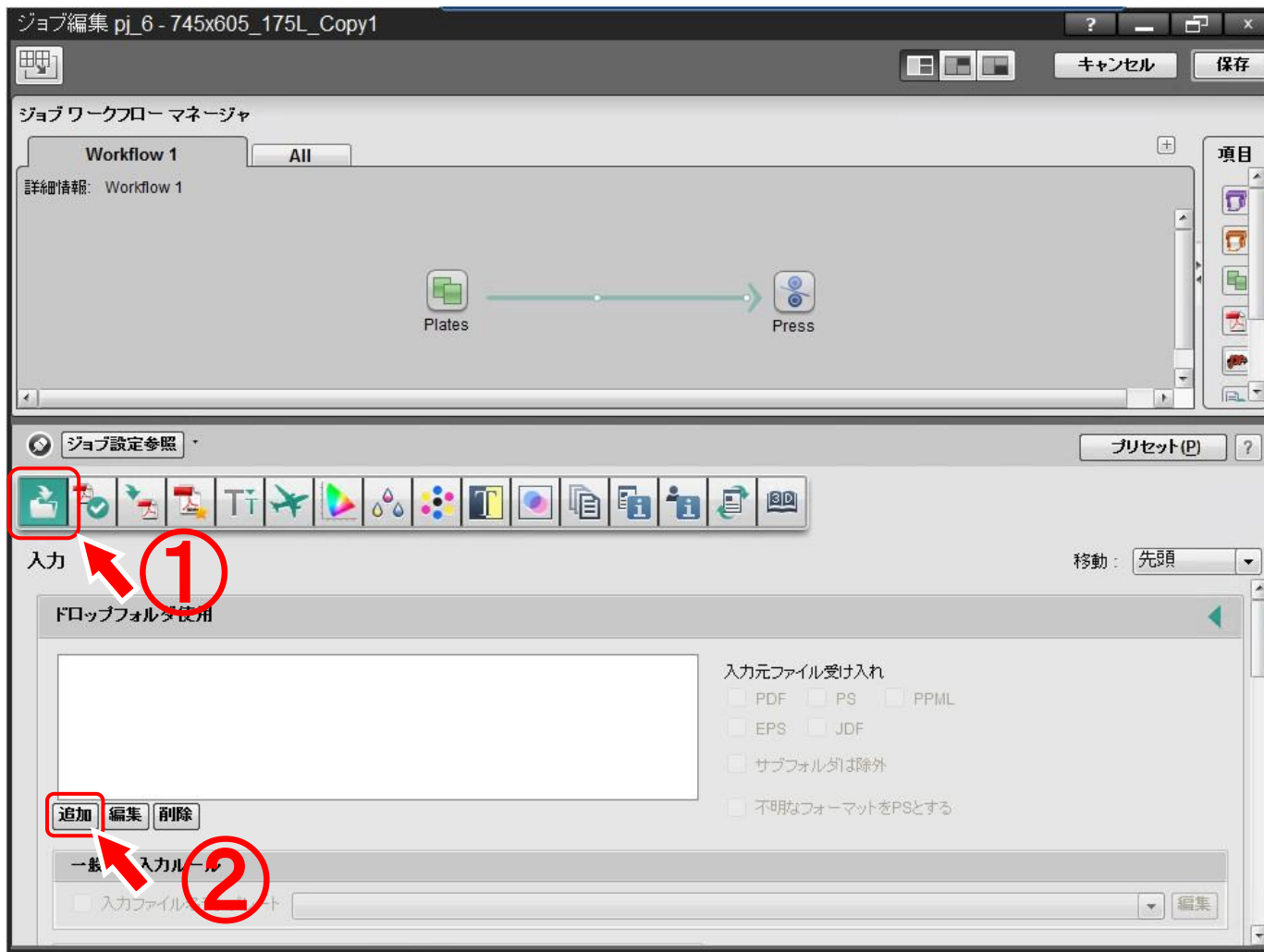
② —メディア選択-メディアのプルダウンより追加した版サイズを選択します。



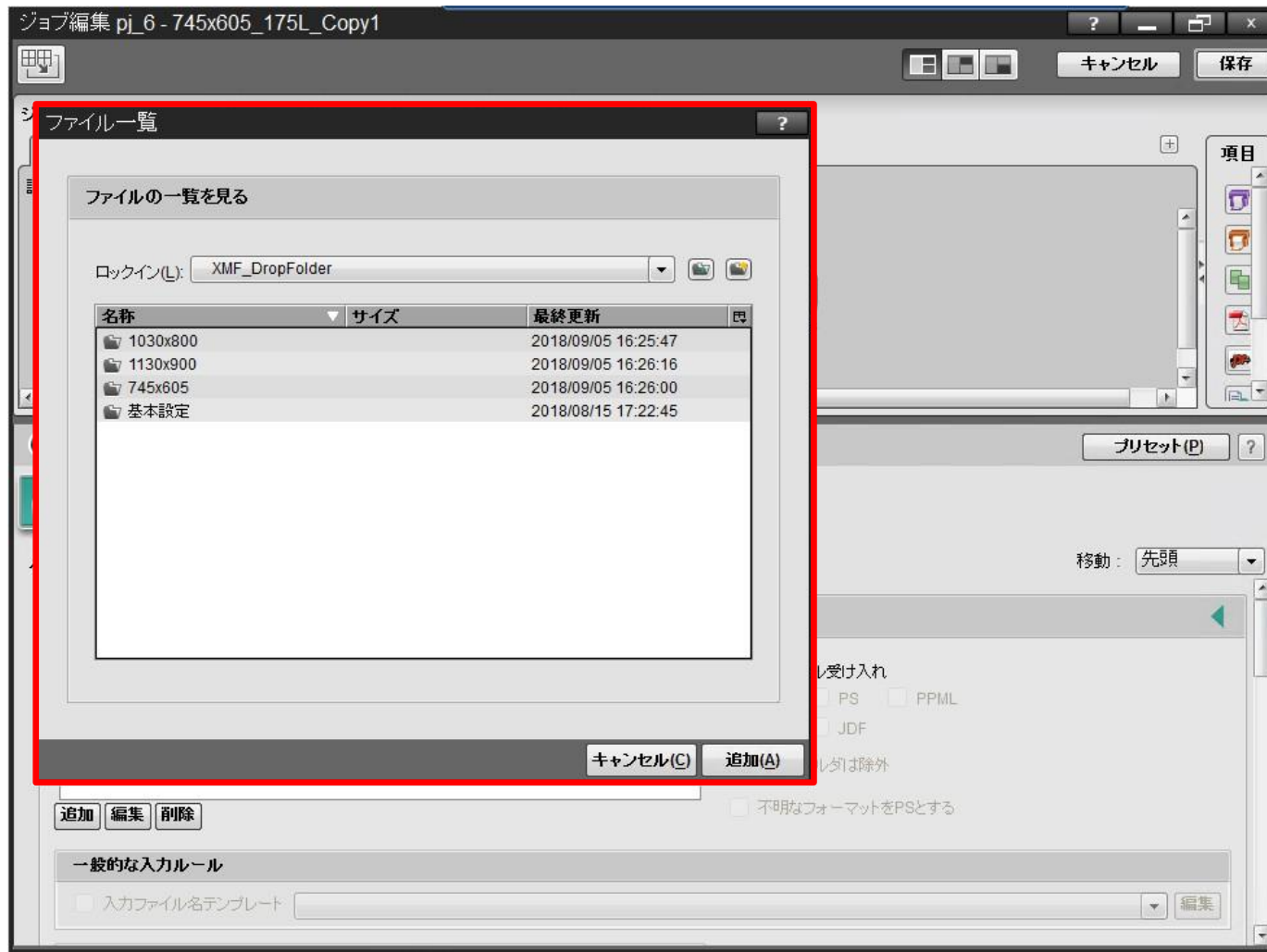
プルダウンより追加した版サイズを選択します。  
CTPの印刷機設定で設定した名称が表示されます。



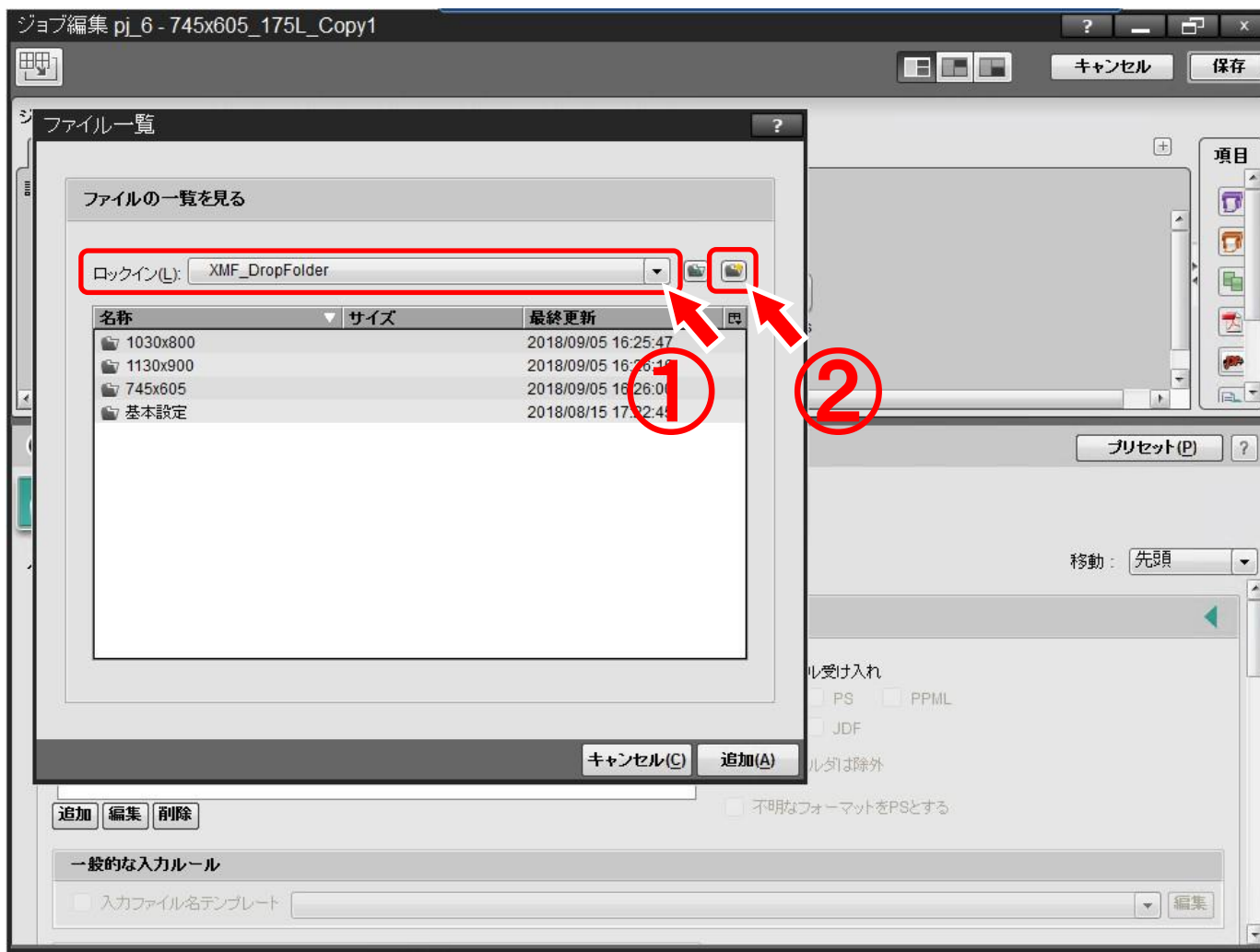
ドロップフォルダを使用している場合には設定を追加する必要があります。  
『ジョブ設定参照』ボタンを選択します。



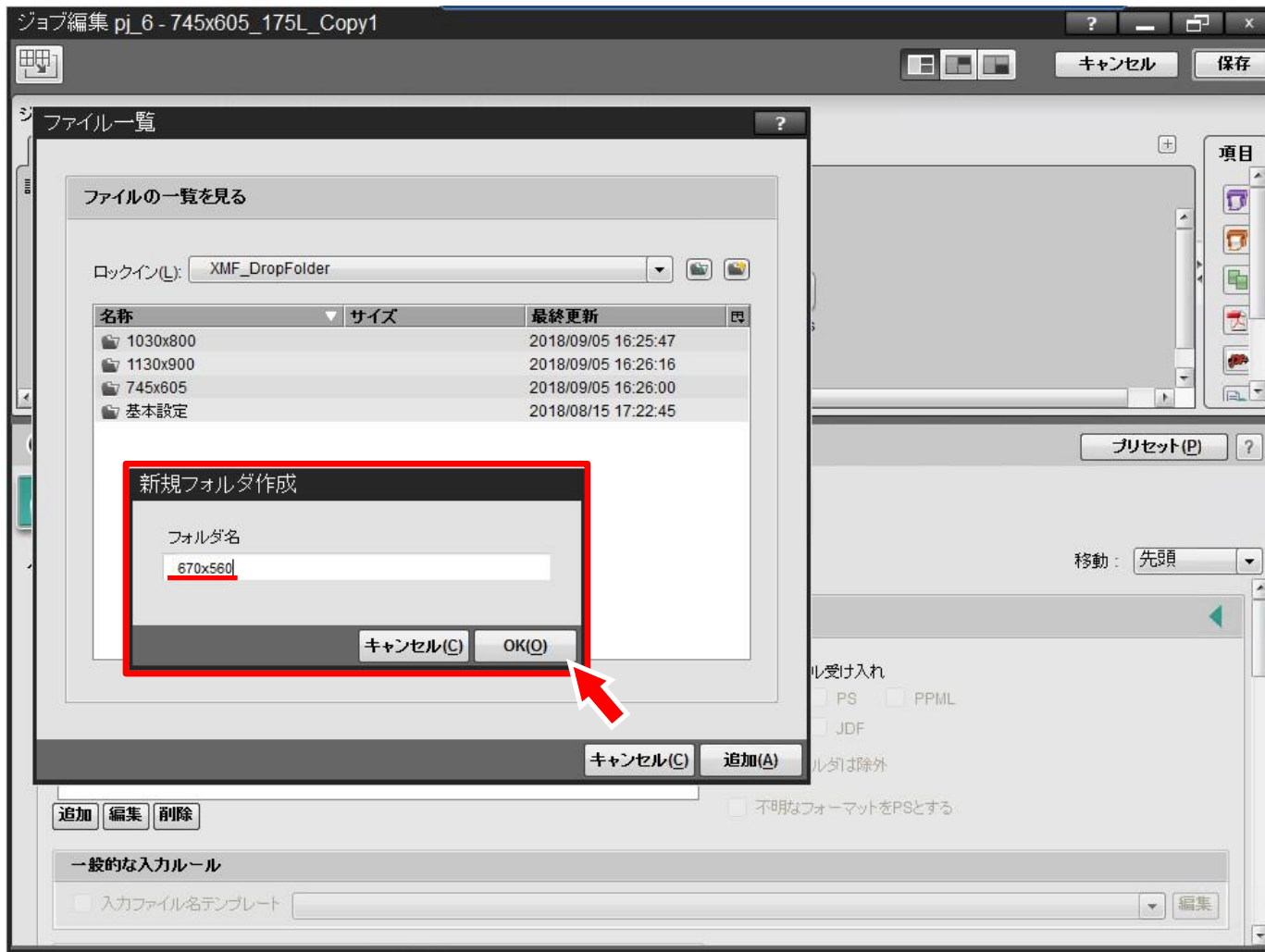
- ① 一般入力ペインを開きます。
- ② ドロップフォルダ使用-追加ボタンを押します。



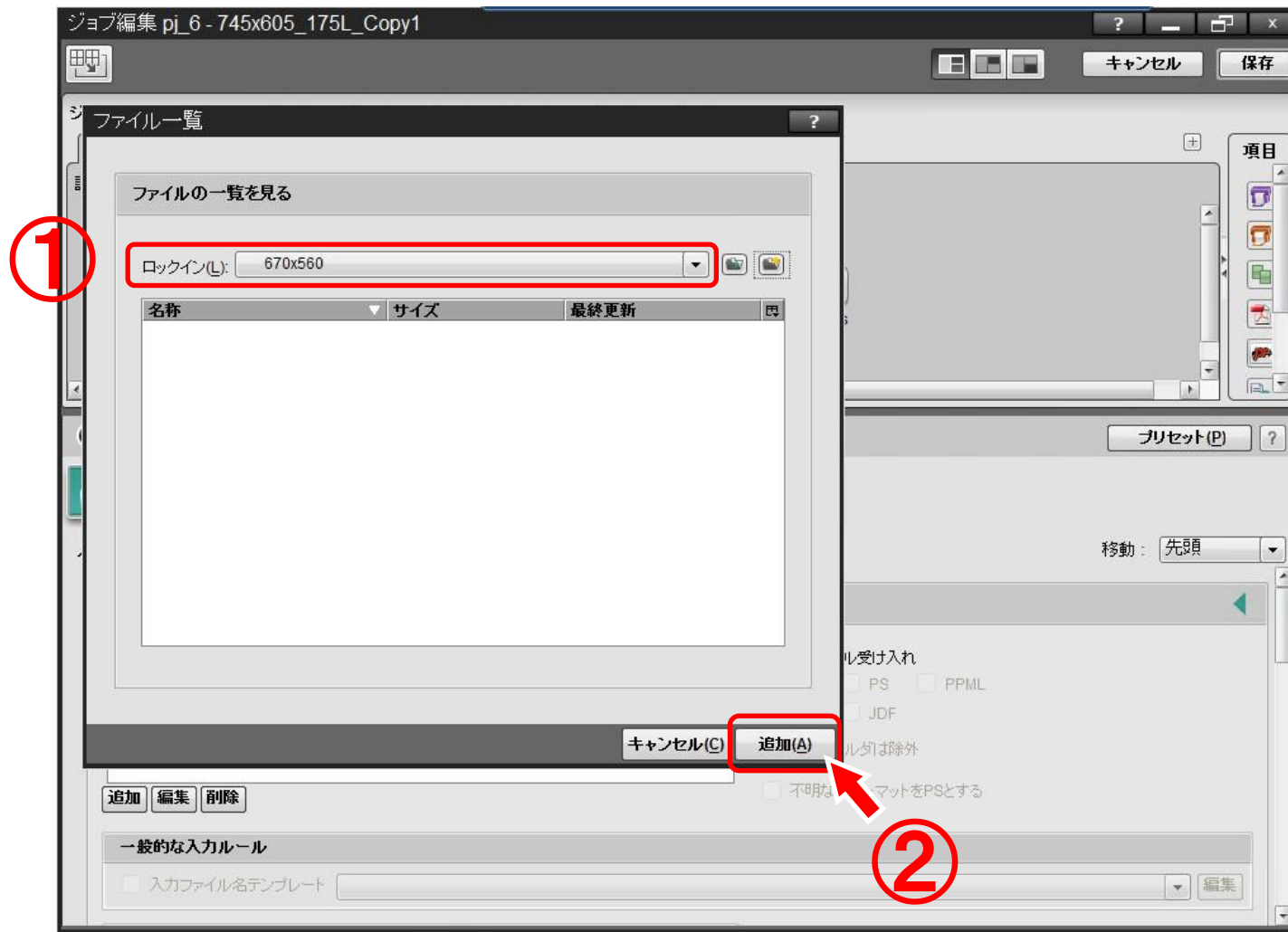
ファイル一覧ウィンドウが開きます。データ入力先を指定します。



- ① ドロップフォルダを作成する階層に移動します。
- ② 新規フォルダの作成ボタンを押し新しくドロップフォルダを作成します。

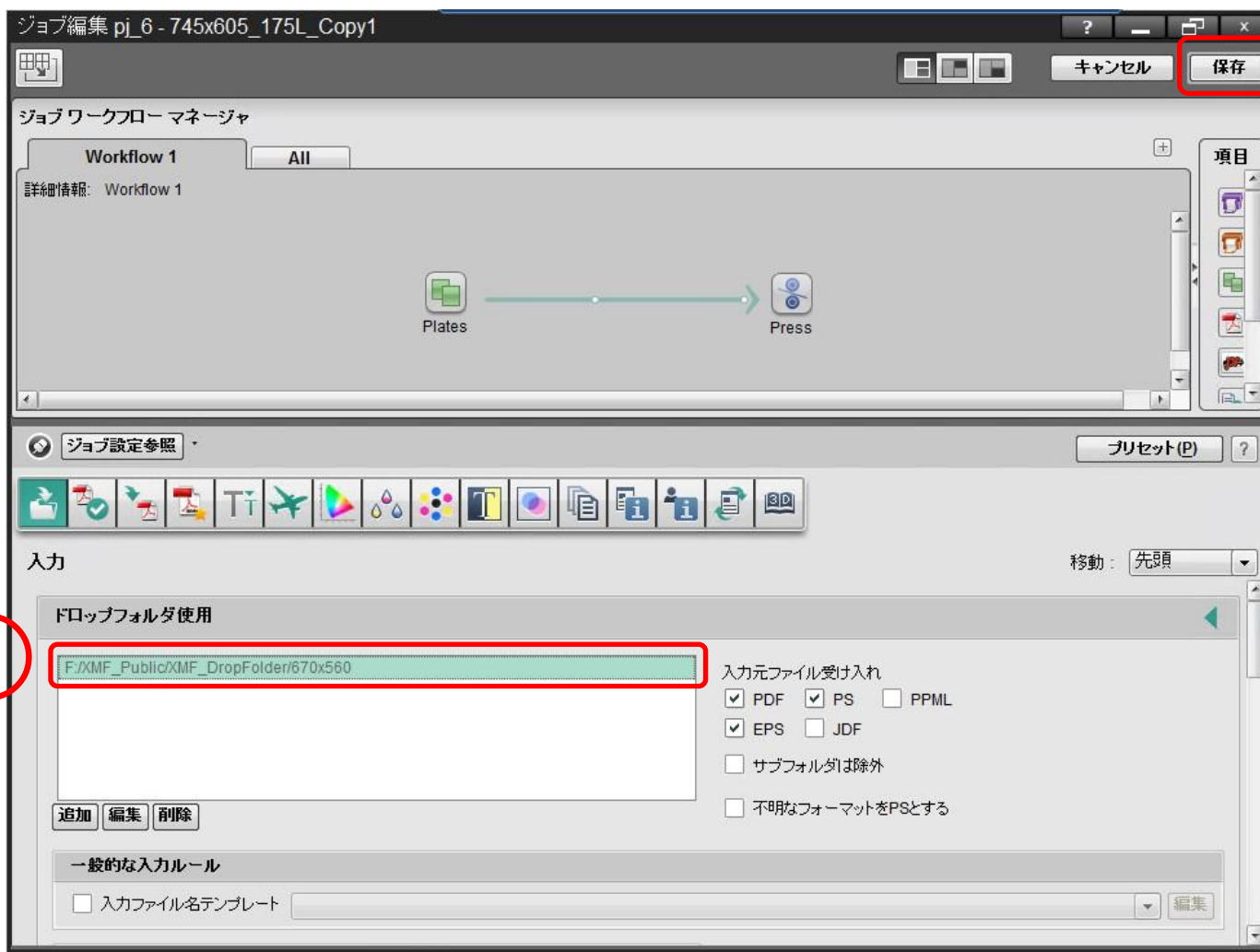


フォルダ名を入力しOKボタンを押します。



- ①—ロックインに指定したフォルダが選択されていることを確認します。
- ②—追加ボタンを押します。





- ① 指定したフォルダパスが表示されていることを確認します。
- ② 画面右上部の保存ボタンで設定を保存します。

以上で追加作業は完了です。

設定内容に問題が無いことを確認いただくため動作確認をお願いいたします。

不明点がございましたら、弊社コンタクトセンターまでご連絡ください。